ULIZA VMS (Cloud)

ユーザーガイドv1.26.0

© 2025 PLAY, inc. All Rights Reserved.

はじめに

本書はULIZA VMS (Cloud)の機能や管理画面の操作方法、使用上の注意事項などについて記述しています。なお、本書は特に断りのない限り、ULIZA VMS (Cloud)をULIZA En-Cluster (Cloud)およびULIZA Player (Cloud)と連携させて使用することを前提として記述しています。また、ULIZA VMS (Cloud)が提供するWeb API経由でのみ使用できる（管理画面からは使用できない）機能について、本書では記述を省略しています。Web APIの使用にあたっては「ULIZA VMS (Cloud) API仕様書」を参照してください。また、本書に掲載されている図は、実際のものとは異なる場合がありますのでご了承ください。

用語

ここでは本書で使用される主な用語の定義について記述します。

管理画面

ULIZA VMS (Cloud)においてコンテンツの管理などの操作を行うためのユーザーインターフェースを指します。

アカウント（マスターアカウント/サブアカウント）

ULIZAプロダクトアカウントを指します。このうち、マスターアカウントは弊社から提供されるULIZAプロダクトアカウントを指し、サブアカウントはマスターアカウントにより登録されるULIZAプロダクトアカウントを指します。詳細はULIZAプロダクトアカウントUser Guideを参照してください。

ULIZA En-Cluster (Advanced)

弊社のオンプレミス型マルチデバイストランスコーダーです。

ULIZA En-Cluster (Cloud)

弊社のクラウド型マルチデバイストランスコーダーです。ULIZA VMS (Cloud)と連携することで、新規コンテンツを登録することができます。

ULIZA Player (Cloud)

弊社のマルチデバイスメディアプレイヤーです。ULIZA VMS (Cloud)と連携することで、ULIZA VMS (Cloud)が管理するコンテンツを簡単にWebサイトに埋め込むことができます。

ULIZA Sidetalk

弊社のチャットツールです。ULIZA VMS (Cloud)と連携することで、ULIZA VMS (Cloud)が発行する視聴ページに簡単にチャットおよびアンケート機能を追加することができます。

ULIZA Video Analytics (Cloud)

弊社の視聴動向分析ソリューションです。ULIZA VMS (Cloud)と連携することで、ULIZA VMS (Cloud)が管理するコンテンツの視聴状況を確認することができます。

ULIZA Video Storage

さまざまな配信方式の配信ファイルを格納する弊社の動画コンテンツ専用のストレージです。動画コンテンツ配信ネットワークと連携するための配信オリジンサーバーの機能も担います。

ULIZA Stream Delivery

すべての主要な配信方式に対応する弊社の動画コンテンツ配信ネットワークです。サーバーやネットワークは多重に冗長化され、安定的な大規模配信のための高い可用性を維持します。

コンテンツ

ULIZA VMS (Cloud)がタイトルやカテゴリなどのメタデータを管理する基本的な単位を指します。ULIZA VMS (Cloud)が管理するコンテンツのメタデータの構造についてはコンテンツの管理を参照してください。

カテゴリ/ラベル/タグ/チャプター/関連資料

コンテンツのメタデータを指します。詳細はコンテンツの管理を参照してください。

関連動画

同じカテゴリもしくはラベルが設定されている、別のコンテンツを指します。

ストリーム

コンテンツを構成する映像または音声データ（ULIZA Video Storageに格納されている配信ファイル）を指します。詳細はコンテンツの管理を参照してください。

ストリームセット

同じコンテンツに紐づくストリームおよび字幕の組み合わせを指します。詳細はコンテンツの管理を参照してください。

プレイリスト

複数のコンテンツから編成されるリストを指します。マニュアルプレイリストとダイナミックプレイリストの2種類があります。詳細はプレイリストの管理を参照してください。

プレイリストアイテム

プレイリストに含まれるコンテンツを指します。

コンテンツフォワードポリシー

視聴条件に応じて配信するコンテンツを動的に変化させるための設定を指します。詳細はコンテンツフォワードポリシーを参照してください。

ストリーミングポリシー

視聴条件に応じて配信するストリームセットを動的に変化させるための設定を指します。詳細はストリーミングポリシーを参照してください。

プレイヤータグ

ULIZA Player (Cloud)に登録したプレイヤーを取得するためのHTMLタグを指します。詳細はULIZA Player (Cloud) User Guideを参照してください。

プレイリストタグ

ULIZA Player (Cloud)に登録したプレイヤーを使用したプレイリストを取得するためのHTMLタグを指します。詳細はULIZA Player (Cloud) User Guideを参照してください。

配信ネットワーク

ULIZA Stream Deliveryが提供する配信ネットワークの設定を指します。これは実質的には、ULIZA VMS (Cloud)が配信流量を集計する単位です。

配信サイト

ULIZA VMS (Cloud)に登録されたコンテンツを視聴するための、ULIZA VMS (Cloud)により発行されるウェブサイトを指します。詳細は配信サイトおよび視聴ページの発行を参照してください。

視聴ページ

ULIZA VMS (Cloud)に登録されたコンテンツを視聴するための、ULIZA VMS (Cloud)により発行されるウェブページを指します。配信サイトの一部として発行される場合と、コンテンツごとに単独で発行される場合があります。詳細は配信サイトおよび視聴ページの発行を参照してください。

テスト

視聴者のコンテンツの理解を測定するための機能を指します。テストを視聴ページに連携し、テストページとして発行することで、視聴者に対してテストを表示し、回答を収集することができます。詳細はテストの管理を参照してください。

会員プール

配信サイトに紐づけることで、その配信サイトにログインが可能となるユーザーの集合を指します。1個の会員プールには複数の配信サイトを紐づけることができます。詳細は会員プールの使用を参照してください。

会員

会員プールを構成するユーザーを指します。会員は「ユーザー名またはメールアドレス」と「パスワード」の組み合わせにより一意に識別され、配信サイトにログインすることができます。

グループ

会員を分類するための識別子を指します。会員は複数のグループに所属することができます。グループごとに配信サイトのコンテンツ公開範囲を変化させることもできます。

システム要件

本章では、ULIZA VMS (Cloud)のシステム要件について記述しています。なお、ULIZA En-Cluster (Cloud)やULIZA Player (Cloud)と連携する場合は、各ULIZAプロダクトのシステム要件も確認してください。

対応するファイル形式

動画コンテンツおよび音声コンテンツ

ULIZA VMS (Cloud)は以下に該当するファイル形式の動画コンテンツ、音声コンテンツの管理および配信に対応しています。

- MP4 (MPEG-4 Part 14)
- HLS (HTTP Live Streaming)
- MPEG-DASH (Dynamic Adaptive Streaming over HTTP)

> **注意**
>
> 暗号化されたMPEG-DASH形式のコンテンツでは以下の機能が使用できません。
>
> - コンテンツ詳細画面の「プレビュー」タブにおけるプレビュー視聴
> - 字幕エディタを使用したWebVTT字幕の作成および編集
> - 字幕自動書き起こし機能

ポスター画像およびシークプレビュー画像

ULIZA VMS (Cloud)は以下に該当するファイル形式のポスター画像、シークプレビュー画像の管理および配信に対応しています。また、管理画面からアップロードできるポスター画像の最大ファイルサイズは5 MBです。

- GIF (Graphics Interchange Format)
- JPEG (Joint Photographic Experts Group)
- PNG (Portable Network Graphics)

字幕

ULIZA VMS (Cloud)は以下に該当するファイル形式の字幕の管理および配信に対応しています。

- WebVTT (Web Video Text Tracks)

推奨ブラウザおよび画面解像度

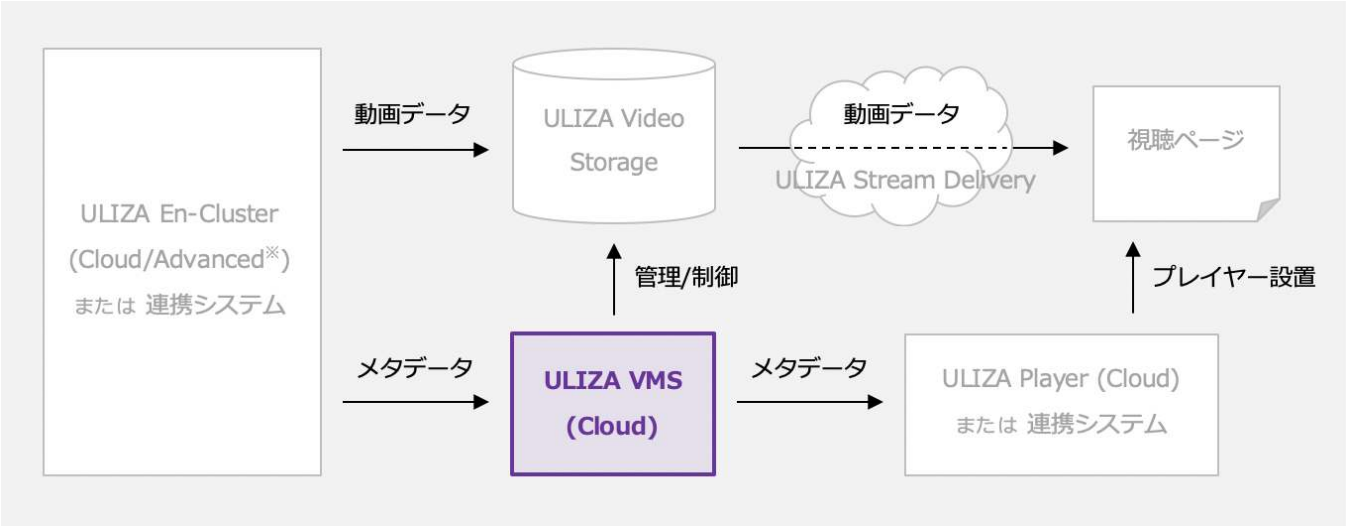
ULIZA VMS (Cloud)の管理画面はPCのGoogle Chromeでの操作を推奨します。画面解像度は1280x720ピクセル以上を推奨します。

主な機能

本章では、ULIZA VMS (Cloud)の主な機能について記述しています。

概要

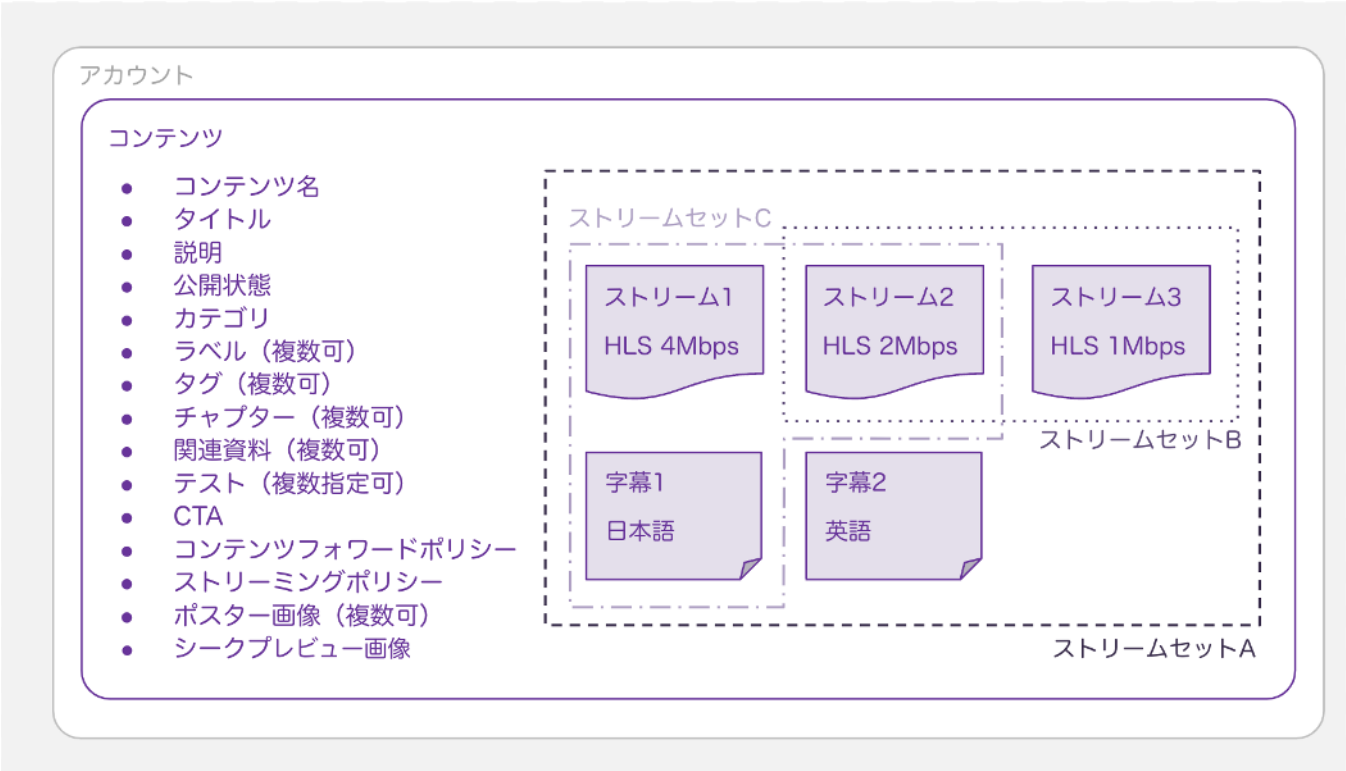
ULIZA VMS (Cloud)はコンテンツおよびそのメタデータを管理することを目的としたULIZAプロダクトのひとつです。ULIZA VMS (Cloud)に対してコンテンツを登録するULIZA En-Cluster (Cloud)や、ULIZA VMS (Cloud)からデータを取得してプレイヤータグを発行するULIZA Player (Cloud)などのULIZAプロダクト（またはこれと同等の機能を有する外部システム）と連携させて使用することが想定されています。また、ULIZA Video Storageと連携して動画データの管理を行います。



> **注意**
>
> ULIZA En-Cluster (Advanced)は2020年6月現在ULIZA VMS (Cloud)との連携には未対応です。

コンテンツの管理

ULIZA VMS (Cloud)はコンテンツのメタデータを以下のようなデータ構造で管理しています。



注意

上図のコンテンツは例です。実際のコンテンツに含まれるストリームの個数や字幕の個数、フォーマットやビットレート、ストリームセットの個数およびその組み合わせ方はコンテンツにより異なる場合があります。

それぞれの要素の詳細は以下の通りです。

名称	説明
アカウント	ULIZAプロダクトアカウントを指します。マスターアカウントは自身の管理するコンテンツを操作できるほか、サブアカウントの管理するコンテンツの情報を閲覧することができます。
コンテンツ	ULIZA VMS (Cloud)がタイトルやカテゴリなどのメタデータを管理する基本的な単位を指します。
コンテンツ名	アカウント内でコンテンツを一意に識別するための文字列を指します。半角英数字およびハイフン、アンダースコアのみで構成されます。
タイトル	コンテンツのタイトルを指します。
説明	コンテンツの説明文を指します。

名称	説明
公開状態	コンテンツの公開状態を指します。非公開コンテンツは配信されませんが、コンテンツ詳細画面の「プレビュー」タブなどでは視聴が可能です。公開期間を指定して期間限定で公開することも可能です。
カテゴリ	コンテンツを分類するための識別子を指します。すべてのコンテンツには必ず1個のカテゴリが紐づけられます。最大3階層までの階層構造とすることができます。
ラベル	コンテンツを分類するための識別子を指します。1個のコンテンツには0個以上の複数のラベルを紐づけることができます。
タグ	キーと値のペアで構成されるコンテンツの付加情報を指します。1個のコンテンツには0個以上の複数のタグを登録することができます。
チャプター	コンテンツの特定の時間範囲およびその範囲に対する付加情報（タイトル、サムネイル画像など）を指します。1個のコンテンツには0個以上の複数のチャプターを登録することができます。
関連資料	コンテンツの内容に関連する任意の形式のファイルを指します。1個のコンテンツには0個以上の複数の関連資料を登録することができます。また、PDF形式の関連資料とチャプター情報を使用することで、動画とPDFファイルが連動するプレゼンテーションプレイヤーを設定することもできます。
テスト	コンテンツに紐づくテストを指します。
CTA	コンテンツの特定の時間およびその時間に対するアノテーションカード／公式SNS挿入の情報の付加情報を指します。
コンテンツフォワードポリシー	コンテンツに紐づくコンテンツフォワードポリシーを指します。
ストリーミングポリシー	コンテンツに紐づくストリーミングポリシーを指します。

名称	説明
ストリームセット	同じコンテンツに紐づく1個以上のストリームおよび0個以上の字幕の組み合わせを指します。1個のコンテンツには複数のストリームセットを登録することができます。組み合わされた複数のストリームは、配信時にマルチビットレートとして配信され、プレイヤーの操作によりビットレートを切り替えることができます。1個以上の字幕を組み合わせた場合は、プレイヤーの操作により字幕を表示することができます。コンテンツの配信用URLを発行する際に、ストリームセットを指定する必要がありますが、省略した場合は、コンテンツのストリーミングポリシーに従い最適なストリームセットが自動的に決定および配信されます。
ストリーム	コンテンツを構成する映像または音声データ（ULIZA Video Storageに格納されている配信ファイル）を指します。1個のコンテンツにはフォーマットやビットレートなどの異なる複数のストリームを登録することができます。ストリームセットに含めることで配信できるようになります。フォーマットがMP4であるストリームは管理画面からダウンロードすることができます。フォーマットがMP4ではないストリームはMP4に変換することで、ダウンロードすることができます。
字幕	コンテンツに紐づく字幕データを指します。1個のコンテンツには字幕のラベル（プレイヤーに表示される文字列）や言語の異なる複数の字幕を登録することができます。ストリームセットに含めることで配信できるようになります。管理画面から字幕ファイルをアップロードするか、管理画面の字幕エディタを使用して登録することができます。
ポスター画像	コンテンツに紐づくポスター画像を指します。1個のコンテンツには複数のポスター画像を登録することができます。このうち1枚の画像を「再生前画像」に指定することができます。「再生前画像」は管理画面でサムネイルとしても使用されます。また、複数のポスター画像を選択してプレイヤーの再生前スライドショーとして使用することもできます。
シークプレビュー画像	ULIZA Playerのシークプレビュー表示用画像を指します。1個のコンテンツに1枚のシークプレビュー画像を登録することができます。

トリミング

コンテンツの一部を時間範囲で切り出して新たなコンテンツとして登録することができます。切り出したコンテンツはULIZA En-Cluster (Cloud)を経由して再エンコードされることで登録されます。

動画の差し替え

既存のコンテンツに登録されている動画ファイルを、新しい動画ファイルに差し替えることができます。 アップロードした動画ファイルは ULIZA En-Cluster (Cloud) を経由してエンコードされ、コンテンツに反映されます。

> **注意**
>
> 動画を差し替える場合は、以下の点にご注意ください。
>
> - 差し替え後は元の動画ファイルに戻すことはできません。
> - 差し替え前の動画ファイルにエンコード時に埋め込んだウォーターマークがある場合は、差し替え後の動画ファイルには引き継がれません。ただし、プレイヤーでウォーターマーク表示を設定している場合は、引き続き表示されます。

> **補足**
>
> 以下の内容は自動では更新されないため、必要に応じて手動で再登録・再設定してください。

- ポスター画像
- 再生前画像
- プレイリスト表示用画像
- 再生前スライドショーの画像

また、チャプターやアノテーションカードを設定している場合は、差し替え後の動画と再生位置がずれることがあります。内容をご確認のうえ、必要に応じて再設定してください。

コンテンツの配信

ULIZA VMS (Cloud)はULIZA Player (Cloud)などの連携システムからのリクエストにより、ULIZA VMS (Cloud)が管理するコンテンツの配信用URLを発行して返却します。コンテンツフォワードポリシーやストリーミングポリシーを使用することで、視聴環境に応じたレスポンスの高度なカスタマイズが可能です。

視聴条件

コンテンツフォワードポリシーやストリーミングポリシーでは、下表に示す視聴条件のうち1個以上の条件を使用してルールを作成することができます。下表に示すいずれかの視聴条件が、

- 特定の値に等しい
- 特定の値よりも大きい
- 特定の値よりも小さい
- 特定の値に等しくない
- 特定の値よりも大きいまたは等しい
- 特定の値よりも小さいまたは等しい

のときに、別のコンテンツや画像を配信（コンテンツフォワードポリシーを使用）することや、特定のストリームセットを配信（ストリーミングポリシーを使用）することができます。

視聴条件名	説明	設定例（下線部）
視聴日時	配信用URLを発行した日時	2019年7月31日午後9時以降の視聴であれば配信終了を案内する画像を表示する（コンテンツフォワードポリシーを使用）
視聴時刻	配信用URLを発行した時刻	毎日午前9時前の視聴であれば配信開始前である旨を案内する画像を表示する（コンテンツフォワードポリシーを使用）
視聴日（曜日）	配信用URLを発行した曜日	毎週火曜日だけ限定コンテンツを配信し、それ以外は予告映像を配信する（コンテンツフォワードポリシーを使用）
視聴場所（国）	IPアドレスから判定した視聴場所（国レベル）	日本国外からの視聴であれば音声ストリームのみを含むストリームセットを配信する（ストリーミングポリシーを使用）
視聴端末の種別	User-Agentから判定した視聴端末の種別（PC/モバイル/タブレット/その他）	PCからの視聴であればより平均ビットレートの高いストリームセットを配信する（ストリーミングポリシーを使用）
Refererのドメイン	配信サイトのドメイン	www.example.com以外からの視聴であればエラー画像を表示する（コンテンツフォワードポリシーを使用）

複数の視聴条件をAND条件で組み合わせることで、さらに高度な視聴条件も作成可能です。例えば「平日の午前9時から午後6時までの視聴であれば～」「2019年11月の土曜日の視聴であれば～」といった視聴条件を作成することができます。

コンテンツフォワードポリシー

コンテンツフォワードポリシーを使用すると、視聴条件に応じて配信するコンテンツを動的に変化させることができます。1個のコンテンツフォワードポリシーには複数のルールを含めることができます。これらは順番に評価され、最初に視聴条件が合致したルールのアクションが適用されます。

アクション

それぞれのルールごとに以下の3種類のアクションから選択することができます。

アクション名	説明	設定例（下線部）
転送しない	リクエストされたコンテンツの配信用URLをそのまま返却します。	日本国内からの視聴であれば<u>そのまま配信を許可する</u>
別のコンテンツに転送	リクエストされたコンテンツに関わらず特定のコンテンツの配信用URLを返却します。	毎週火曜日だけ限定コンテンツを配信し、それ以外は<u>予告映像を配信する</u>
任意の画像を表示	リクエストされたコンテンツに関わらず任意の画像URLを返却します。	毎日午前9時前の視聴であれば<u>配信開始前である旨を案内する画像を表示する</u>

設定例

例えば、「2019年10月5日午後5時より前までは予告映像を配信し、それ以降は翌日午後11時より前まで限定コンテンツを配信する。配信終了後は配信終了を案内する画像を表示する」という動作を実現するためには、まず以下のようなコンテンツフォワードポリシーを作成します。

続いて、このコンテンツフォワードポリシーを限定配信するコンテンツに紐づけてから、プレイヤータグをWebサイトに埋め込みます。2019年10月5日午後5時より前にWebサイトにアクセスすると、予告映像が配信されますが、それ以降から翌日午後11時より前までにアクセスすれば、限定コンテンツが配信されます。

なお、実際の管理画面の操作方法についてはこちらを参照してください。

また、コンテンツフォワードポリシーは自動更新させることができます。プレイヤータグ発行時に、コンテンツフォワードポリシーの自動更新を有効にすることで、Webサイトをリロードすることなく、視聴条件に合わせて自動的にアクションを切り替えることができます。プレイヤータグの設定についてはULIZA Player (Cloud) User Guideを参照してください。

ストリーミングポリシー

ストリーミングポリシーを使用すると、視聴条件に応じて配信するストリームセットを動的に変化させることができます。1個のストリーミングポリシーには複数のルールを含めることができます。これらは順番に評価され、最初に視聴条件が合致したルールのフィル

タにより配信するストリームセットが決定されます。

フィルタ

それぞれのルールごとに以下から複数のフィルタを選択することができます。フィルタは返却すべきストリームセットが1個に絞り込まれるまで指定した順番に適用されます。なお、【　　】表記はその中からいずれかが選択可能であることを示します。

- 含まれるストリームのフォーマットが【 MP4 / HLS 】であるストリームセットを優先
- 映像ストリームが【 含まれる / 含まれない 】ストリームセットを優先
- 音声ストリームが【 含まれる / 含まれない 】ストリームセットを優先
- 字幕が【 含まれる / 含まれない 】ストリームセットを優先
- 含まれるストリームの映像コーデックが【 H.264 / H.265 】であるストリームセットを優先
- 含まれるストリームの音声コーデックが【 AAC / MP3 】であるストリームセットを優先
- 含まれるストリームの個数が【 最も多い / 最も少ない 】ストリームセットを優先
- 含まれるストリームの映像ビットレートの【 最大値 / 最小値 / 平均値 】が【 最も大きい / 最も小さい 】ストリームセットを優先
- 含まれるストリームの音声ビットレートの【 最大値 / 最小値 / 平均値 】が【 最も大きい / 最も小さい 】ストリームセットを優先
- 含まれるストリームの解像度の【 最大値 / 最小値 / 平均値 】が【 最も大きい / 最も小さい 】ストリームセットを優先
- 含まれるストリームの映像フレームレートの【 最大値 / 最小値 / 平均値 】が【 最も大きい / 最も小さい 】ストリームセットを優先
- 登録日時が【 最も新しい / 最も古い 】ストリームセットを優先
- 最終更新日時が【 最も新しい / 最も古い 】ストリームセットを優先

> **補足**
>
> 条件に合致するストリームセットが存在しない場合は、そのまま次のフィルタが適用されます。

暗黙のフィルタ

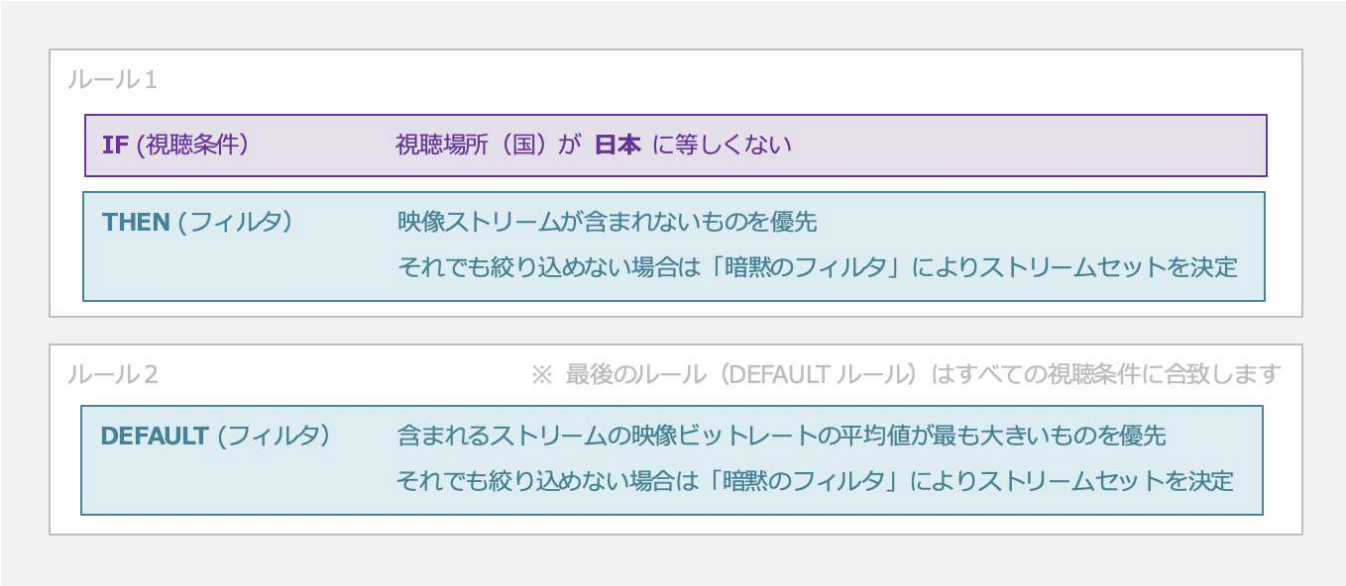
配信するストリームセットが1個に絞り込めなかった場合は、続けて「暗黙のフィルタ」が適用され1個のストリームセットが決定されます。「暗黙のフィルタ」は、

1. 含まれるストリームのフォーマットがHLSであるストリームセットを優先
2. 含まれるストリームの個数が最も多いストリームセットを優先
3. 含まれるストリームの映像ビットレートの平均値が最も大きいストリームセットを優先
4. 登録日時が最も新しいストリームセットを優先

の順にストリームセットを絞り込みます。

設定例

例えば、「海外から視聴した場合は音声ストリームのみを含むストリームセットがあればそれを配信し、国内から視聴した場合は映像ストリームの平均ビットレートが最も大きいストリームセットを配信する」という動作を実現するためには、まず以下のようなストリーミングポリシーを作成します。



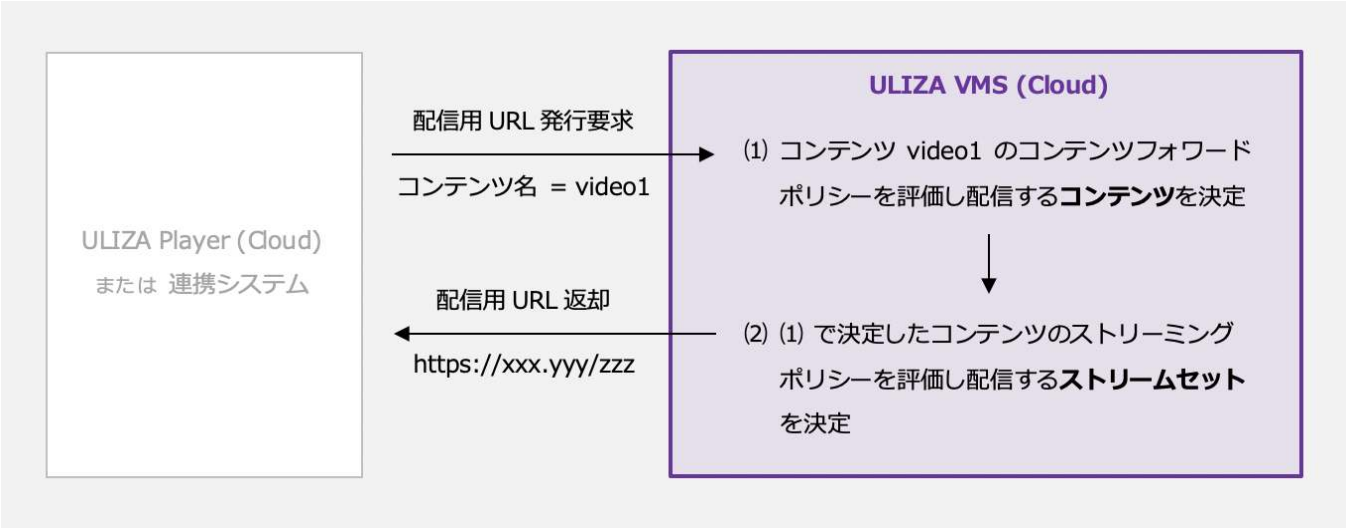
続いて、このストリーミングポリシーを配信するコンテンツに紐づけてから、プレイヤータグをWebサイトに埋め込みます。このコンテンツに映像ストリームが含まれないストリームセットが存在する場合は、海外から視聴することでそのストリームセットが配信されます。映像ストリームが含まれないストリームセットが存在しない場合は、「暗黙のフィルタ」によりストリームセットが決定されます。

なお、実際の管理画面の操作方法についてはこちらを参照してください。

コンテンツ配信用URL発行までの流れ

ULIZA VMS (Cloud)からコンテンツ配信用URLを取得するには、コンテンツ名が必要です（ストリームセット名も任意で指定可能です）。ULIZA VMS (Cloud)はULIZA Player (Cloud)などの連携システムからコンテンツ名を受け取ると、最初にそのコンテンツに紐づくコンテンツフォワードポリシーを評価し、コンテンツを決定します。なお、別のコンテンツに転送された場合は、転送先のコンテンツに紐づくコンテンツフォワードポリシーは評価されません。

次に、決定されたコンテンツ（別のコンテンツに転送された場合は、転送先のコンテンツ）に紐づくストリーミングポリシーが評価され、配信するストリームセットが決定されます（ただし、配信用URL発行要求時にストリームセット名を指定した場合は、ストリーミングポリシーは評価されません）。



配信セキュリティ

配信フォーマットがHLSまたはMPEG-DASH形式の場合、またはアクセス制限が有効な配信ネットワークを経由してMP4形式のコンテンツを配信する場合は、配信用URLに有効期間が設定されます。有効期間が過ぎた配信用URLは無効化され、コンテンツが配信されなくなります。この有効期間はストリーミングポリシーごとに設定できます。より強固なセキュリティが必要な場合は、ULIZA DRM（マルチデバイスに対応する弊社のデジタル著作権管理(DRM)ソリューションを指します）などの利用を検討してください。

プレイリストの管理

ULIZA VMS (Cloud)で管理されている複数のコンテンツからプレイリストを編成することができます。プレイリストをULIZA Player (Cloud)と組み合わせて使用すると、関連性のある複数のコンテンツの連続再生や、ページを遷移することなく複数のコンテンツを切り替えて再生するといった視聴体験を実現できます。ULIZA VMS (Cloud)のプレイリストには、マニュアルプレイリストとダイナミックプレイリストの2種類があり、状況に応じて適切なものを選択できます。

マニュアルプレイリスト

マニュアルプレイリストは、すべてのプレイリストアイテムを直接指定するプレイリストです。プレイリストアイテムの追加や削除を行うには、プレイリスト編集画面で都度設定を行います。コンテンツの組み合わせや並べ順を自由にカスタマイズする場合は、マニュアルプレイリストを選択してください。

ダイナミックプレイリスト

ダイナミックプレイリストは、プレイリストを編成するための条件のみを指定するプレイリストで、プレイリストアイテムはその条件に従って配信時に決定されます。条件に合致するコンテンツがULIZA VMS (Cloud)に登録されると、自動的にプレイリストにも追加されます。シリーズ作品などのように、コンテンツ名やタイトルが一定の命名規則に従い設定されている場合や、特定のカテゴリやラベルが設定されているコンテンツからプレイリストを編成する場合は、ダイナミックプレイリストの使用を検討してください。

編成条件

以下の条件を使用してダイナミックプレイリストを編成することができます。複数の条件を使用した場合は、すべての条件を満たすコンテンツからプレイリストが編成されます。なお、【　　】表記はその中からいずれかが選択可能であることを示します。

- 特定のカテゴリに紐づくコンテンツ（カテゴリの複数指定は不可）
- 特定のラベルに紐づくコンテンツ（ラベルの複数指定は不可）
- コンテンツ名が特定の文字列【 から始まる / で終わる / を含む 】コンテンツ
- タイトルが特定の文字列【 から始まる / で終わる / を含む 】コンテンツ

また、プレイリストアイテムの並び順は以下から選択することができます。

- コンテンツ名順（昇順）
- コンテンツ名順（降順）
- 登録日時が新しい順
- 登録日時が古い順

設定例

例えば、以下のような条件でダイナミックプレイリストを編成することができます。

- カテゴリが「スポーツ」で、かつタイトルに「野球」を含むコンテンツを登録日時が古い順に最大10件
- コンテンツ名が「2019-12-」から始まるコンテンツを登録日時が新しい順に最大20件

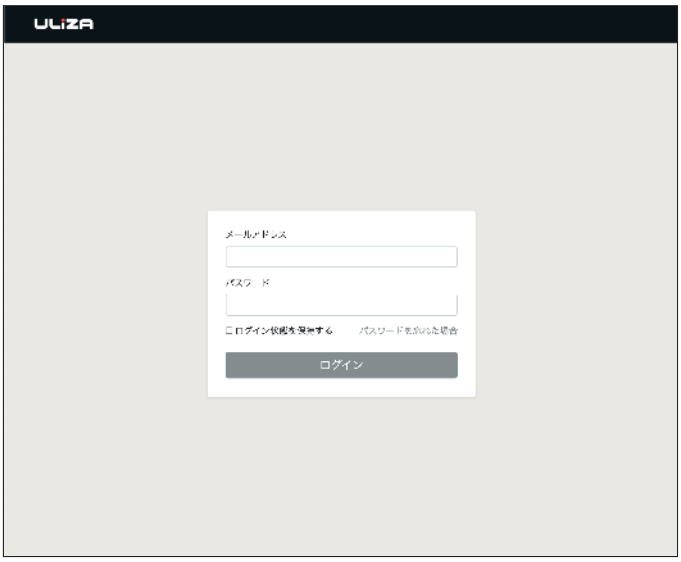
配信サイトおよび視聴ページの発行

ULIZA VMS (Cloud)で管理されているコンテンツから配信サイトを発行することができます。これにより、ウェブサーバを管理したりHTMLコードを記述したりすることなしに、オリジナルの配信サイトをインターネット上で公開することができます。配信サイトには一般の視聴者がアクセスしてコンテンツを視聴できますが、特定の視聴者だけにアクセスを制限することもできます。また、配信サイト全体ではなくコンテンツごとに単独の視聴ページのみを発行することもできます。

サイト構造

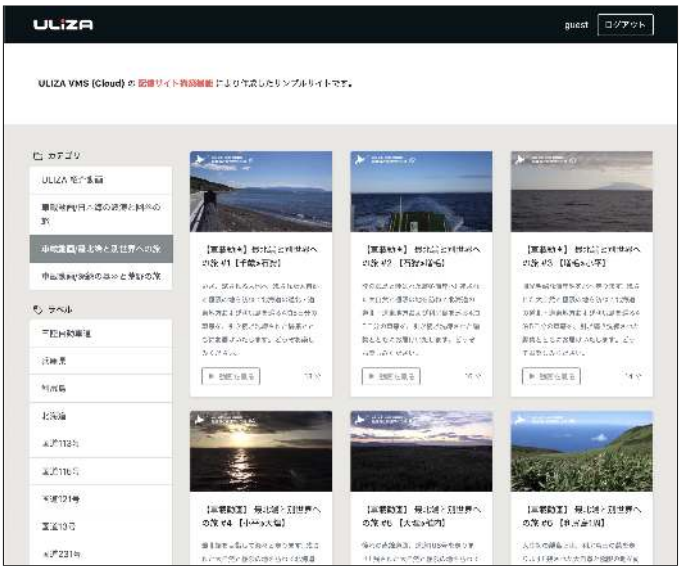
配信サイトは以下のページにより構成されます。

ログインページ



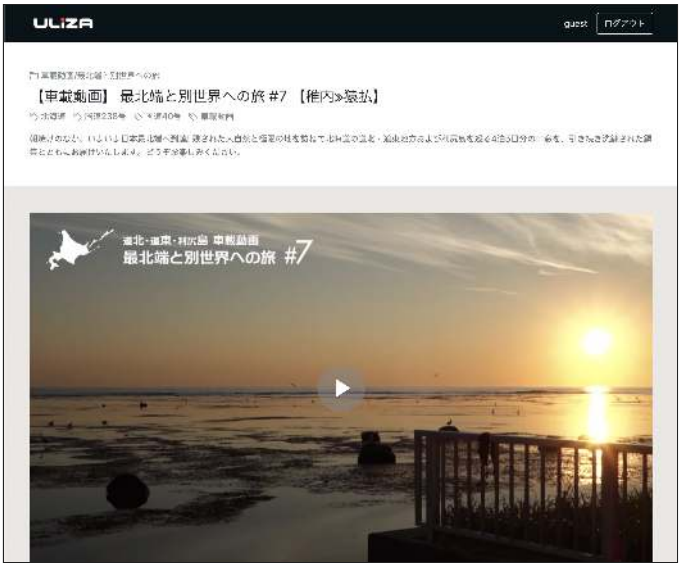
ユーザー認証が有効な配信サイトにおいて、ログインしていない状態で配信サイトにアクセスすると表示されるページです。ユーザー名とパスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、コンテンツ一覧ページまたは視聴ページに遷移します。

コンテンツ一覧ページ



コンテンツの一覧を表示するページです。サムネイル画像をクリックすると、その動画の視聴ページに遷移します。カテゴリやラベルによるコンテンツの絞り込みが可能です。各種表示テキストの内容や書式はカスタマイズが可能です。

視聴ページ



コンテンツを視聴するページです。プレイヤーの機能や外観はカスタマイズが可能です。プレイヤーの下側に関連動画を表示したり、プレイヤーの右側または下側にチャットを設置することもできます。

ドメイン名

配信サイトの場合は、"○○.ulizaportal.jp"（○○ の部分はお客様が指定可）またはお客様所有のドメインが指定可能です。コンテンツごとに発行した視聴ページの場合は、"ulizaportal.jp" または登録済みの配信サイトと同じドメインが指定可能です。

> **注意**
>
> お客様所有のドメインを指定する場合は、SSL証明書をお客様にて準備いただく必要があります。また、指定したドメインのDNSレコードにAレコードを追加する作業をお客様にて実施いただく必要があります。追加するAレコードのIPアドレスは、配信サイトの登録画面で確認することができます。具体的な設定方法については、ご利用のDNS管理者までお問い合わせください。

コンテンツ公開範囲

配信サイトの場合は、掲載するコンテンツの公開範囲を以下から選択できます。

- すべての公開コンテンツを掲載
- 特定のカテゴリに紐づく公開コンテンツのみを掲載
- 特定のラベルに紐づく公開コンテンツのみを掲載

また、ユーザー認証が有効（ただし「単一ユーザー認証」を除く）である場合は、会員条件に応じて公開範囲を動的に変化させることができます。会員プールを使用する場合は会員のユーザー名や所属グループ名を、OpenID Connect連携を使用する場合はID Tokenに含まれる任意のクレーム（claim）の値を特定の文字列と比較することで、適用すべきコンテンツ公開範囲が決定されます。

設定例（会員プールを使用する場合）

例えば、「『特別会員』グループに所属している会員と、メールアドレスが『@example.com』で終わる会員は、すべての公開コンテンツを視聴可能とするが、それ以外の会員は『一般公開用』カテゴリのコンテンツのみを視聴可能とする」という動作を実現するためには、以下のようなルールを作成して配信サイトに設定します。

ルール 1

IF (会員条件)	いずれかの所属グループの名前が **特別会員** に等しい
THEN (公開範囲)	すべての公開コンテンツを掲載

ルール 2

IF (会員条件)	ユーザー名またはメールアドレスが ***@example.com** に等しい
THEN (公開範囲)	すべての公開コンテンツを掲載

ルール 3　※ 最後のルール（DEFAULT ルール）はすべての会員条件に合致します

DEFAULT (公開範囲)	特定のカテゴリ **一般公開用** に紐づく公開コンテンツのみを掲載

補足

特定の文字列との等値性の評価においては、`*@example.com` のようにワイルドカード `*` を使用できます。ワイルドカードは `*@example.com` のように先頭に使用（後方一致）するか、`admin-*` のように末尾に使用（前方一致）するか、`*word*` のように先頭と末尾の両方に使用（部分一致）できますが、`admin-*@example.com` のように内部には使用できません。

適用するルールの評価を設定することもできます。「最初に会員条件が合致したルールのみを適用」を設定し、上図のように複数のルールを含めた場合は、これらのルールは上から順番に評価され、最初に会員条件が合致したルールの公開範囲が適用されます（コンテンツフォワードポリシーやストリーミングポリシーと同様の挙動となります）。「会員条件が合致したすべてのルールを適用」を設定し、複数のルールを含めた場合は、条件に合致したルールの公開範囲がすべて適用されます。

実際の管理画面の操作は、配信サイトの編集画面の「認証設定」セクション内で行います。

設定例（OpenID Connect連携を使用する場合）

例えば、「ID Tokenに含まれるbirthdateクレームの値が2010-01-01よりも大きいまたは等しい、すなわち生年月日が2010年以降である会員には『子ども向け』カテゴリのコンテンツのみを視聴可能とするが、それ以外の会員は『一般向け』カテゴリのコンテンツのみを視聴可能とする」という動作を実現するためには、以下のようなルールを作成して配信サイトに設定します。

ルール 1

IF (会員条件)	**$.birthdate** の値が **2010-01-01** より大きいまたは等しい
THEN (公開範囲)	特定のカテゴリ **子ども向け** に紐づく公開コンテンツのみを掲載

ルール 2　※ 最後のルール（DEFAULT ルール）はすべての会員条件に合致します

DEFAULT (公開範囲)	特定のカテゴリ **一般向け** に紐づく公開コンテンツのみを掲載

補足

OpenID Connect連携時において、ID Tokenのペイロード内における特定の要素を指示するためにJSON Path記法を使用します。例えば、以下のようなID Tokenのペイロードがある場合、JSON Path `$.gender` で会員の性別を取得でき、同様に

`$.address.country` で会員の居住国を取得できます。

```json
{
  "iss": "http://server.example.com",
  "sub": "248289761001",
  "aud": "s6BhdRkqt3",
  "nonce": "n-0S6_WzA2Mj",
  "exp": 1311281970,
  "iat": 1311280970,
  "name": "Jane Doe",
  "given_name": "Jane",
  "family_name": "Doe",
  "gender": "female",
  "birthdate": "1973-10-31",
  "email": "janedoe@example.com",
  "picture": "http://example.com/janedoe/me.jpg",
  "address": {
    "street_address": "1234 Hollywood Blvd.",
    "locality": "Los Angeles",
    "region": "CA",
    "postal_code": "90210",
    "country": "US"
  }
}
```

実際の管理画面の操作は、配信サイトの編集画面の「認証設定」セクション内で行います。

外観のカスタマイズ

コンテンツ一覧ページおよび視聴ページは、それぞれ複数のレイアウトから選択できます。ヘッダ、フッタ、コンテンツ一覧ページのヘッダ下部表示テキスト、および視聴ページのタイトル下部表示テキストはカスタマイズが可能です。さらに、任意のCSSコードを記述することで高度な外観のカスタマイズが可能です。

favicon画像設定

favicon画像を設定できます。画像はPNGまたはGIF形式を推奨します。

> **補足**
>
> favicon画像とは、ブラウザのタブやアドレスバーに表示される小さな正方形のアイコン画像を指します。

OGP表示用画像

コンテンツ一覧ページと視聴ページにOGP表示用画像を設定できます。ただし、配信サイトを構成する各視聴ページのOGP表示用画像にはコンテンツの再生前画像が使用されます。

> **補足**
>
> OGPはOpen Graph Protocolの略称です。OGP表示用画像とは、配信サイトや視聴ページのURLがFacebookやTwitterなどのSNSでシェアされた場合に、タイムライン上に表示されるアイキャッチ画像を指します。

ULIZA Sidetalk連携

視聴ページにULIZA Sidetalkチャットを設置できます。ただし、別途ULIZA Sidetalkのご利用契約が必要です。

> **注意**
>
> 本機能はコンテンツごとに発行した視聴ページに限り適用できます。配信サイトを構成する視聴ページには適用できません。

ユーザー認証

配信サイトの場合は、ユーザー名（メールアドレスを含む）とパスワードによる認証、またはOpenID Connect連携を使用できます。コンテンツごとに発行した視聴ページの場合は、登録済みの配信サイトと同じ認証方式を適用可能です。

単一ユーザー認証

1組のユーザー名とパスワードによる簡易的なユーザー認証を配信サイトに設定できます。

会員プールの使用

会員プールを使用すると、複数組のユーザー名（メールアドレスを含む）とパスワードによるユーザー認証を配信サイトに設定できます。会員プールは、以下のログイン方式から選択できます。

- ユーザー名とパスワードでログイン
- メールアドレスとパスワードでログイン

ログイン方式に「メールアドレスとパスワードでログイン」を選択した場合は、ログインページからの新規会員登録を受け付けたり、会員がパスワードを忘れたときのためのパスワードリセットを有効化したりすることができます。なお、どちらのログイン方式においても、会員は配信サイト上でいつでも自分のパスワードを変更することができます。

> **注意**
>
> 会員を削除または無効化すると、以後その会員は配信サイトにログインできなくなりますが、現在のところ、既にログイン済みのセッションが直ちに中断されることはありません。

> **注意**
>
> ログインページからの新規会員登録を有効化している場合は、会員プールの合計会員数が契約上限を超過すると新規会員登録が自動的に停止される（会員登録ページへのリンクが非表示になる）場合がありますのでご注意ください。

> **補足**
>
> 会員プールのご利用には別途お申し込みが必要です。

OpenID Connect連携

OpenID Connect 1.0の仕様に準拠したOpenID Providerと連携してユーザー認証を行います。配信サイトにユーザーがアクセスすると、まずログイン状態の確認が行われます。未ログイン状態であれば、OpenID Providerのログイン画面にリダイレクトされます。OpenID Provider側で認証に成功すると、配信サイトのコンテンツ一覧ページ（または視聴ページ）に再度リダイレクトされます。

連携するOpenID Providerは以下の条件を満たす必要があります。

- Authorization Code Flow（認可コードフロー）をサポートしていること。
- OpenID Connect Discovery 1.0の仕様をサポートしていること、すなわちIssuer URIに "/.well-known/openid-configuration" を付与したURLにてOpenID Providerのディスカバリ情報を公開していること。

なお、`redirect_uri`（認可コードを受け取るURL）は、配信サイトのドメイン名に "/oauth2/idpresponse" を付与したURLとなります。例えば、配信サイトのドメイン名がexample.ulizaportal.jpである場合の `redirect_uri` は以下のようになります。

```
https://example.ulizaportal.jp/oauth2/idpresponse
```

> **補足**
>
> OpenID Connect連携のご利用には別途お申し込みが必要です。

アクセス制限

URL有効期限設定

視聴ページURLに有効期限を設定できます。また、1つの視聴ページに対して有効期限の異なる複数のURLを発行できます。

> **注意**
>
> 本機能はコンテンツごとに発行した視聴ページに限り適用できます。配信サイトを構成する視聴ページには適用できません。

> **補足**
>
> URL有効期限または同時視聴数制限を使用する場合の視聴ページURLは以下のような形式になります。
>
> ```
> https://ulizaportal.jp/pages/xxxxxxxx?expires=1234&signature=abc&version=1
> ```
>
> このURLからクエリパラメータを取り除き、同じデータをHTTP POSTで送信することでも視聴ページを開くことができます。HTTP POSTで視聴ページを開くことで、URLのクエリパラメータ（署名文字列）がブラウザのアドレスバーに露出しなくなるため、コンテンツを視聴可能なURLが不当に拡散されることを防ぐ効果があります。
>
> 以下にHTTP POSTリクエストの例を示します。
>
> ```
> POST /pages/xxxxxxxx HTTP/1.1
> Host: ulizaportal.jp
> Content-Type: application/x-www-form-urlencoded
> Content-Length: 36
>
> expires=1234&signature=abc&version=1
> ```

同時視聴数制限

設定したデバイス数を超えるデバイス（ブラウザ）が視聴ページにアクセスすると、最初にその視聴ページにアクセスしていたデバイス（ブラウザ）は数秒以内にエラーページに転送されます。エラーページに転送されたデバイス（ブラウザ）は、再視聴待機時間が経過するまでは視聴ページに再度アクセスできません。

配信サイトを構成する視聴ページの場合

配信サイトにおいて同時視聴数制限を使用するには、ユーザー認証が有効（ただし「単一ユーザー認証」を除く）である必要があります。このとき、同一のユーザー名でログインしているセッション間での同時視聴が制限されます。各セッションで異なるコンテンツを視聴していても同時視聴とみなされます。また、コンテンツ一覧ページの表示は制限の対象とはなりません。

コンテンツごとに発行した視聴ページの場合

コンテンツごとに発行した視聴ページにおいて同時視聴数制限を使用する場合の視聴ページURLは以下のような形式になります。

```
https://ulizaportal.jp/pages/xxxxxxxx?aud=0001&signature=abc&version=1
```

同一の視聴ページでも `aud=0001` の値が異なるURL同士の同時視聴は制限されません。 `aud` の値が異なるURLは管理画面から発行するか、「ULIZA VMS (Cloud) API仕様書」に記載の方法により発行することができます。

> **補足**
>
> - 同一デバイス上の同一ブラウザなどCookieを共有するブラウザ同士は同一の視聴とみなされます。
> - 視聴ページのURLをSNSやメッセージアプリ等に投稿すると、そのサービスのサーバやクライアントアプリが当該URLに対してリクエストを送信することがあります。この場合、視聴ページをブラウザで明示的に開いていないにも関わらず、同時

> 視聴中のデバイスで視聴が中断されることがあります。

その他のアクセス制限

配信サイトおよび視聴ページに対し以下のアクセス制限を設定できます。

- アクセス元IPアドレス制限（CIDR表記による範囲指定可）
- 参照元ドメイン制限（ワイルドカード使用可）

カスタムエラーページ

対象となるエラー（URL有効期限切れや同時視聴可能デバイス数の超過など）が発生した場合にユーザーを任意のURLに遷移させることができます。エラー種別ごとに異なるURLを指定可能です。

設定の対象となるエラーは以下の通りです。

- IPアドレスが許可されていない
- 参照元ドメインが許可されていない
- ページが見つからない
- 公開状態が非公開
- URL有効期限切れまたは署名エラー
- 同時視聴可能デバイス数を超過

> **補足**
>
> 遷移するURLには自動的にクエリパラメータ `ref` の値として、エラーページに遷移する直前にユーザーがアクセスしようとしていたURLが付与されます。

その他の機能

常時SSL/TLS対応

配信サイトまたは視聴ページに対するHTTP接続は、より安全なHTTPS接続に自動転送されます。

公開状態の設定

視聴ページや配信サイトを公開／非公開に切り替えできます。

検索エンジンによるインデックスを拒否

Googleなど主要な検索エンジンの検索結果に配信サイトまたは視聴ページが掲載されることを防ぎます。

> **注意**
>
> すべての検索エンジンに掲載されないことを保証するものではありません。

SNSシェアボタンの設置

FacebookやTwitterなど主要なSNSのシェアボタンをコンテンツ一覧ページおよび視聴ページに設置できます。

> **注意**
>
> コンテンツごとに発行した視聴ページにおいて同時視聴数制限が有効な場合は表示されません。

カスタムHTML設定

コンテンツ一覧ページおよび視聴ページについて、それぞれ `<head>` 要素内や `<body>` 要素の最初または最後に任意のHTMLコードを挿入することができます。

> **注意**
>
> 本機能は任意のJavaScriptコードを記述したり、アクセス解析ツールの計測タグなどを設置したりする目的に使用できます。ページ上に描画されるHTML要素（説明文や画像など）をそのまま記述することは推奨されません（レイアウト崩れの原因となる場合があります）。

メールの送信

ULIZA VMS (Cloud)で発行された視聴ページのURLをメールで送信して配布することができます。メールを送信することで動画の視聴を促すことができます。

メールの作成

メールは視聴ページの管理画面から作成することができます。実際の管理画面の操作方法についてはこちらを参照してください。

送信日時のスケジュール

メールの送信日時を最大72時間後まで遅らせることができます。翌朝に送信するなどの時間調整を行うことができます。

視聴ページの同時視聴数制限

メールによって送信された視聴ページURLには識別子が付与され、自動的に視聴ページの同時視聴数制限の機能に対応します。

視聴ページの有効期限

有効期限の機能、または同時視聴数制限の機能を有効にした視聴ページをメールで送信する際に、視聴ページの有効期限を設定することができます。

メールの管理

送信したメールは履歴として記録され、送信したメールを管理画面から確認することができます。

メールのアクティビティ

メールの受信者について、送信したメールを開封したか、視聴ページの動画を視聴（再生）したかを確認することができます。

さらに、アクティビティの結果を確認しながら、新たな宛先グループを作成することができます。

宛先グループ

宛先のメールアドレスをあらかじめグループ化して登録することができます。メールを作成する際に、メールアドレスの入力を省くことができます。

テストの管理

ULIZA VMS (Cloud)では、コンテンツに紐づくテストを作成することができます。テスト作成後には、テストを埋め込んだ視聴ページを発行することができます。発行した視聴ページより、動画視聴完了後にテストを受講することができます。テストが埋め込まれた視聴ページには、以下のような特徴があります。

- 動画視聴前に、メールアドレスの入力が必要です。

- 合格後もテストを再受講することができます。
- 既にテストを受講している場合は、前回の採点結果を確認することができます。

管理画面では、視聴者のテストの回答と結果の履歴を確認することができます。視聴者が入力したメールアドレス、合否、正解数、回答日時を一覧形式で表示します。

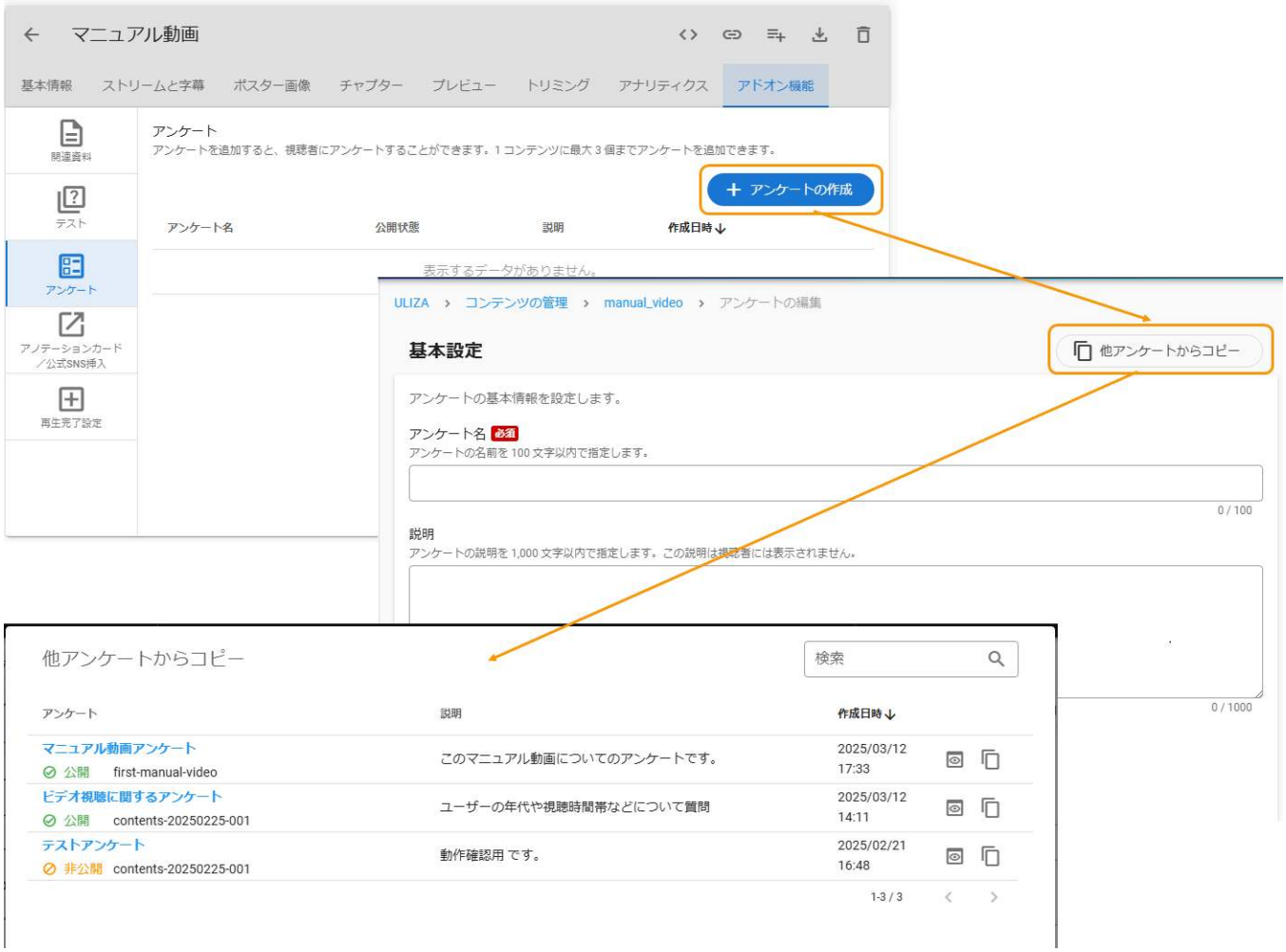
実際の管理画面の操作方法についてはこちらを参照してください。

> **注意**
>
> テストは、テスト用に発行された視聴ページに限り埋め込むことができます。配信サイトを構成する視聴ページには埋め込むことはできません。

アンケートの管理

ULIZA VMS (Cloud)では、コンテンツに紐づくアンケートを作成することができます。アンケート作成後、アンケートが埋め込まれた視聴ページを発行することができます。発行した視聴ページより、動画視聴完了後にアンケートを受講することができます。 視聴者が回答したアンケートの回答結果は管理画面にて確認できます。各設問における回答結果及や回答ごとの回答履歴を確認することができます。

またアンケートを作成する際に、すでに作成済みのアンケートの内容をコピーして作成することもできます。



実際の管理画面の操作方法については**こちら**を参照してください。

統計情報の表示

カテゴリ別コンテンツ統計

カテゴリ別のコンテンツ件数、コンテンツ時間、およびストレージ使用量を確認することができます。データは日次または月次で取得することができます。これらのデータは1時間に1回を目安に更新されますが、更新が遅れる場合もあります。月次データで返却される値は、その月の最終日における値です。

配信ネットワーク別配信流量

配信ネットワーク別の配信流量を確認することができます。データは日次または月次で取得することができます。これらのデータはほぼリアルタイムに更新されますが、更新が遅れる場合や、数日後にデータが増減する場合もあります。月次データで返却される値は、その月における合計値です。

メール送信数

メールの送信数を確認することができます。データは日次または月次で取得することができます。これらのデータはほぼリアルタイムに更新されます。月次データで返却される値は、その月における合計値であり、未来に送信が予定されているメールも含みます。

管理画面の使い方

本章では、ULIZA VMS (Cloud)の管理画面の操作方法について記述しています。

ログインする

弊社より案内する情報に従い認証情報を入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。

コンテンツの一覧を表示する

サイドバーの「コンテンツの管理」をクリックすると、コンテンツ一覧画面に遷移します。コンテンツ一覧画面の構成は以下の通りです。

① カテゴリツリー/ラベルリスト

上部で「カテゴリ別」が選択されているときはカテゴリツリーを、「ラベル別」が選択されているときはラベルリストを表示します。カテゴリツリーでは、登録されているカテゴリが階層構造で表示されます。ラベルリストでは、登録されているラベルが一覧表示されます。任意のカテゴリ/ラベルをクリックすると、そのカテゴリ/ラベルに紐づくコンテンツが右側に一覧表示されます。任意のカテゴリ/ラベルにマウスオーバーすると右端に表示されるアイコン（⋮）をクリックすると、選択したカテゴリ/ラベルの編集や削除を行うことができます。マスターアカウントでログインしている場合は、サブアカウントのカテゴリ/ラベルも表示されます（ただし、サブアカウントのカテゴリ/ラベルを編集または削除することはできません）。

② カテゴリの検索/ラベルの検索

ここにキーワードを入力すると、①上部で「カテゴリ別」が選択されているときは、そのキーワードを名前に含むカテゴリ（およびその上位カテゴリ）のみがカテゴリツリーに表示されます。①上部で「ラベル別」が選択されているときは、そのキーワードを名前に含むラベルのみがラベルリストに表示されます。

③ 「カテゴリの追加」ボタン/「ラベルの追加」ボタン

このボタンをクリックすると、①上部で「カテゴリ別」が選択されているときは、「カテゴリの追加」ダイアログが表示され、カテゴリを追加することができます。①上部で「ラベル別」が選択されているときは、「ラベルの追加」ダイアログが表示され、ラベルを追加することができます。ただし、マスターアカウントでログインしている場合でも、サブアカウントのカテゴリ/ラベルを追加することはできません。

④ コンテンツの検索

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードをコンテンツ名、タイトルまたは説明に含むコンテンツのみがコンテンツリストに表示されます。

⑤ 「更新」ボタン

このボタンをクリックすると、コンテンツリストが最新の状態に更新されます。

⑥ 「コンテンツの追加」ボタン

ULIZA En-Cluster (Cloud)が使用可能な場合は、このボタンが表示されます。クリックすると「タスクの登録」ダイアログが表示されます。ULIZA En-Cluster (Cloud)であらかじめ登録しておいたプロファイルと入力ファイルを指定することで、入力ファイルがエンコードされコンテンツとして登録されます。プロファイルの登録方法やエンコードパラメータの設定についてはULIZA En-Cluster (Cloud) User Guideを参照してください。

⑦ メニューボタン

このボタンをクリックすると表示されるメニューから「CSV形式でエクスポート」をクリックすると、すべてのコンテンツのメタデータをCSV形式（文字コードUTF-8）でエクスポートすることができます。

⑧ コンテンツの選択

このチェックボックスにチェックを入れてから「すべて削除」ボタンをクリックすると「コンテンツの一括削除」ダイアログが表示され、選択したコンテンツをまとめて削除できます。「一括編集」ボタンをクリックすると「コンテンツの一括編集」ダイアログが表示され、選択したコンテンツのメタデータをまとめて更新できます。「マニュアルプレイリストを作成」ボタンをクリックすると、選択したコンテンツを含むマニュアルプレイリストを登録することができます。

⑨ コンテンツの基本情報

コンテンツ名やタイトル、公開状態などの基本情報が表示されます。タイトルをクリックすると選択したコンテンツの詳細画面に遷移します。また、カテゴリ名またはラベル名をクリックすると、選択したカテゴリまたはラベルに紐づくコンテンツがコンテンツリストに表示されます。

⑩ 「プレイヤータグ発行」ボタン

ULIZA Player (Cloud)が使用可能な場合は、任意のコンテンツにマウスオーバーするとこのボタンが表示されます。クリックすると「プレイヤータグ発行」ダイアログが表示されます。ULIZA Player (Cloud)であらかじめ登録しておいたプレイヤーIDを指定することでプレイヤータグが発行されます。プレイヤーの登録方法やプレイヤータグの設定についてはULIZA Player (Cloud) User Guideを参照してください。

⑪ 「視聴ページURL発行」ボタン

ULIZA Player (Cloud)が使用可能な場合は、任意のコンテンツにマウスオーバーするとこのボタンが表示されます。クリックすると「視聴ページURL発行」ダイアログが表示されます。必要項目を入力して「URL発行」ボタンをクリックすると、視聴ページが発行されURLが表示されます。同時視聴数制限を使用する場合は1度に最大5,000個のURLをCSV形式でダウンロードすることができます。発行した視聴ページは視聴ページURL発行履歴画面で確認することができます。

⑫ 「マニュアルプレイリストに追加」ボタン

任意のコンテンツにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「マニュアルプレイリストに追加」ダイアログが表示されます。既存のマニュアルプレイリストの任意の位置に、コンテンツを挿入することができます。

⑬ 「コンテンツのダウンロード」ボタン

任意のVODコンテンツにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「コンテンツのダウンロード」ダイアログが表示されます。コンテンツをダウンロードできる形式（MP4）に変換してダウンロードすることができます。

⑭ 「コンテンツの削除」ボタン

任意のコンテンツにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「コンテンツの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択したコンテンツが削除されます。

コンテンツの詳細を確認する

コンテンツ一覧画面で任意のコンテンツのタイトルをクリックすると、選択したコンテンツの詳細画面に遷移します。コンテンツ詳細画面は以下の８つのタブから構成されます。

- 「基本情報」タブ（基本情報の確認および編集）
- 「ストリームと字幕」タブ（ストリームセット、ストリームおよび字幕の管理）
- 「ポスター画像」タブ（ポスター画像および再生前スライドショーの管理）
- 「チャプター」タブ（チャプターおよびプレゼンテーション連携設定の管理）
- 「プレビュー」タブ（プレビューの確認）
- 「トリミング」タブ（時間範囲での切り出し）
- 「アナリティクス」タブ（統計情報の表示）
- 「アドオン機能」タブ
  - 関連資料（関連資料の管理）
  - テスト（テストの管理）
  - アンケート（アンケートの管理）
  - アノテーションカード／公式SNS挿入（アノテーションカード／公式SNS情報の管理）
  - 再生完了設定（再生完了設定の管理）

「基本情報」タブ

「基本情報」タブではコンテンツの基本情報を確認および編集することができます。「基本情報」タブの構成は以下の通りです。

① 「コンテンツ一覧に戻る」ボタン

コンテンツ一覧画面に戻ります。なお、このボタンはコンテンツ詳細画面のすべてのタブで表示されます（次項以降では説明を省略します）。

② 「プレイヤータグ発行」ボタン

コンテンツ一覧画面の「プレイヤータグ発行」ボタンと同じです。なお、このボタンはコンテンツ詳細画面のすべてのタブで表示されます（次項以降では説明を省略します）。

③ 「視聴ページURL発行」ボタン

コンテンツ一覧画面の「視聴ページURL発行」ボタンと同じです。なお、このボタンはコンテンツ詳細画面のすべてのタブで表示されます（次項以降では説明を省略します）。

④ 「マニュアルプレイリストに追加」ボタン

コンテンツ一覧画面の「マニュアルプレイリストに追加」ボタンと同じです。なお、このボタンはコンテンツ詳細画面のすべてのタブで表示されます（次項以降では説明を省略します）。

⑤ メニューボタン

このボタンをクリックすると、「新しい動画ファイルに差し替える」「ダウンロード」「削除」のメニューが表示されます。なお、このメニューはコンテンツ詳細画面のすべてのタブで表示されます（次項以降では説明を省略します）。

新しい動画ファイルに差し替える

⑤をクリックして表示されるメニューから「新しい動画ファイルに差し替える」をクリックすると、動画の差し替えを行うためのダイアログが表示されます。新しい動画ファイルをアップロードして差し替えを実行することで、コンテンツの動画を差し替えることができます。

コンテンツのダウンロード

⑤をクリックして表示されるメニューから「ダウンロード」をクリックすると、「コンテンツのダウンロード」ダイアログが表示されます。コンテンツ一覧画面の「コンテンツのダウンロード」ボタンと同じ機能です。

コンテンツの削除

⑤をクリックして表示されるメニューから「削除」をクリックすると、「コンテンツの削除」ダイアログが表示されます。コンテンツ一覧画面の「コンテンツの削除」ボタンと同じ機能です。

⑥ 「コンテンツの編集」ボタン

このボタンをクリックすると「コンテンツの編集」ダイアログが表示され、コンテンツ名やタイトル、カテゴリやラベルなど、基本的なメタデータを編集できます。「保存」ボタンをクリックすると、変更内容が保存されます。なお、コンテンツ名を変更すると、変更前に発行したプレイヤータグではコンテンツが配信できなくなりますのでご注意ください。

「ストリームと字幕」タブ

「ストリームと字幕」タブでは、コンテンツのストリームセット、ストリームおよび字幕を管理することができます。「ストリームと字幕」タブの構成は以下の通りです。

① ストリームセットリスト

コンテンツに登録されているストリームセットの名前および配信ネットワーク名が一覧表示されます。任意のストリームセットをクリックすると、そのストリームセットに含まれるストリームと字幕が「ストリームリスト」および「字幕リスト」でハイライト表示されます。任意のストリームセットにマウスオーバーすると右端に表示されるアイコン（⋮）をクリックすると、選択したストリームセットの編集や削除を行うことができます。

② 「ストリームセットの追加」ボタン

このボタンをクリックすると「ストリームセットの追加」ダイアログが表示されます。ストリームセットの名前を入力して、新規ストリームセットに含めるストリームと字幕を選択し（チェックを入れ）、「保存」ボタンをクリックすると、ストリームセットが登録されます。

③ ストリームリスト

コンテンツに登録されているストリームが一覧表示されます。各行にマウスオーバーすると、選択したストリームの編集やダウンロード（MP4フォーマットのみ）、または削除ができます。

④ 字幕リスト

コンテンツに登録されている字幕が一覧表示されます。各行にマウスオーバーすると、選択した字幕の編集やダウンロード、または削除ができます。字幕の「編集」を選択すると、字幕エディタに遷移します。字幕の「自動ルビ生成」を選択すると、選択した字幕の漢字にルビを付与した結果がコンテンツの新規字幕として登録されます（元の字幕は変更されません）。字幕の「翻訳」を選択すると、選択した字幕を別の言語に翻訳した結果がコンテンツの新規字幕として登録されます（翻訳元の字幕は変更されません）。ただし、翻訳する字幕のファイルサイズに応じた「クレジット」を消費します。また、事前にCSV形式の単語辞書をご用意いただくことで翻訳結果をカスタマイズできる、カスタム翻訳モデルが利用可能です。カスタム翻訳モデルの詳細については、弊社までお問い合わせください。

⑤ 「字幕の追加」ボタン

このボタンをクリックすると、字幕を追加するためのメニューが開きます。メニューから「アップロード」をクリックすると、字幕ファイルをアップロードできます。「字幕エディタを使用」をクリックすると、字幕エディタに遷移します。「自動書き起こし」をクリックすると、コンテンツの音声データから字幕を自動的に書き起こし、その処理結果がコンテンツの新規字幕として登録されます。ただし、コンテンツの再生時間に応じた「クレジット」を消費します。なお、事前にCSV形式の単語辞書をご用意いただくことで書き起こし結果をカスタマイズできる、カスタム言語モデルが利用可能です。カスタム言語モデルの詳細については、弊社までお問い合わせください。

⑥ クレジット使用履歴

ここに現在利用可能な「クレジット」の残高が表示されます。このボタンをクリックすると、指定した1ヶ月間における「クレジット」の使用履歴を確認することができます。

⑦ 「ストリーミングポリシーの変更」ボタン

このボタンをクリックすると「ストリーミングポリシーの変更」ダイアログが表示されます。ストリーミングポリシーを選択し、「保存」ボタンをクリックすると、変更内容が保存されます。

「ポスター画像」タブ

「ポスター画像」タブでは、コンテンツのポスター画像および再生前スライドショーの設定を管理することができます。「ポスター画像」タブの構成は以下の通りです。

① ポスター画像

コンテンツに登録されているポスター画像が表示されます。任意のポスター画像にマウスオーバーすると、選択したポスター画像の再生前画像への設定および解除、プレイリスト表示用画像への設定および解除、ダウンロードおよび削除ができます。

② 「画像をアップロード」ボタン

このボタンをクリックすると、ポスター画像をアップロードすることができます。

③ 「映像からキャプチャ」ボタン

このボタンをクリックすると、「プレビュー」タブに遷移します。「プレビュー」タブではプレビューを確認しながら映像からポスター画像をキャプチャして登録することができます。

④ 再生前画像

ポスター画像の左下にこの表示があるポスター画像は、そのコンテンツの再生前画像に設定されています。

⑤ プレイリスト表示用画像

ポスター画像の左下にこの表示があるポスター画像は、そのコンテンツのプレイリスト表示用画像に設定されています。

⑥ 再生前スライドショーに使用

ポスター画像の右上にこの表示があるポスター画像は、そのコンテンツの再生前スライドショーに含まれるように設定されています。

⑦ タイムスタンプ

ULIZA En-Cluster (Cloud)から登録したポスター画像や、管理画面から映像をキャプチャして登録したポスター画像については、画像を切り出した再生位置を表示します。

⑧「再生前スライドショー設定」ボタン

このボタンをクリックすると「再生前スライドショー設定」ダイアログが表示され、再生前スライドショーの設定を変更できます。任意のポスター画像をクリックして選択すると、選択した画像が再生前スライドショーに含められます。また、画像をドラッグすることで表示順の並べ替えができます。「保存」ボタンをクリックすると、変更内容が保存されます。

「チャプター」タブ

「チャプター」タブでは、コンテンツのチャプターおよびプレゼンテーション連携設定を管理することができます。「チャプター」タブの構成は以下の通りです。

① チャプターリスト

コンテンツに登録されているチャプターが表示されます。

②「チャプターの編集」ボタン

このボタンをクリックすると、「チャプターの編集」ダイアログが表示され、選択したチャプターを編集することができます。

③「チャプターの削除」ボタン

このボタンをクリックすると、「チャプターの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択したチャプターが削除されます。なお、時刻0:00のチャプターは、他のすべてのチャプターを削除するまでは削除できません。

④「チャプターの追加」ボタン

このボタンをクリックすると、「チャプターの追加」ダイアログが表示され、チャプターを追加することができます。なお、最初のチャプターを追加すると、時刻0:00にも自動的にチャプターが追加されます。

⑤「現在位置に追加」ボタン

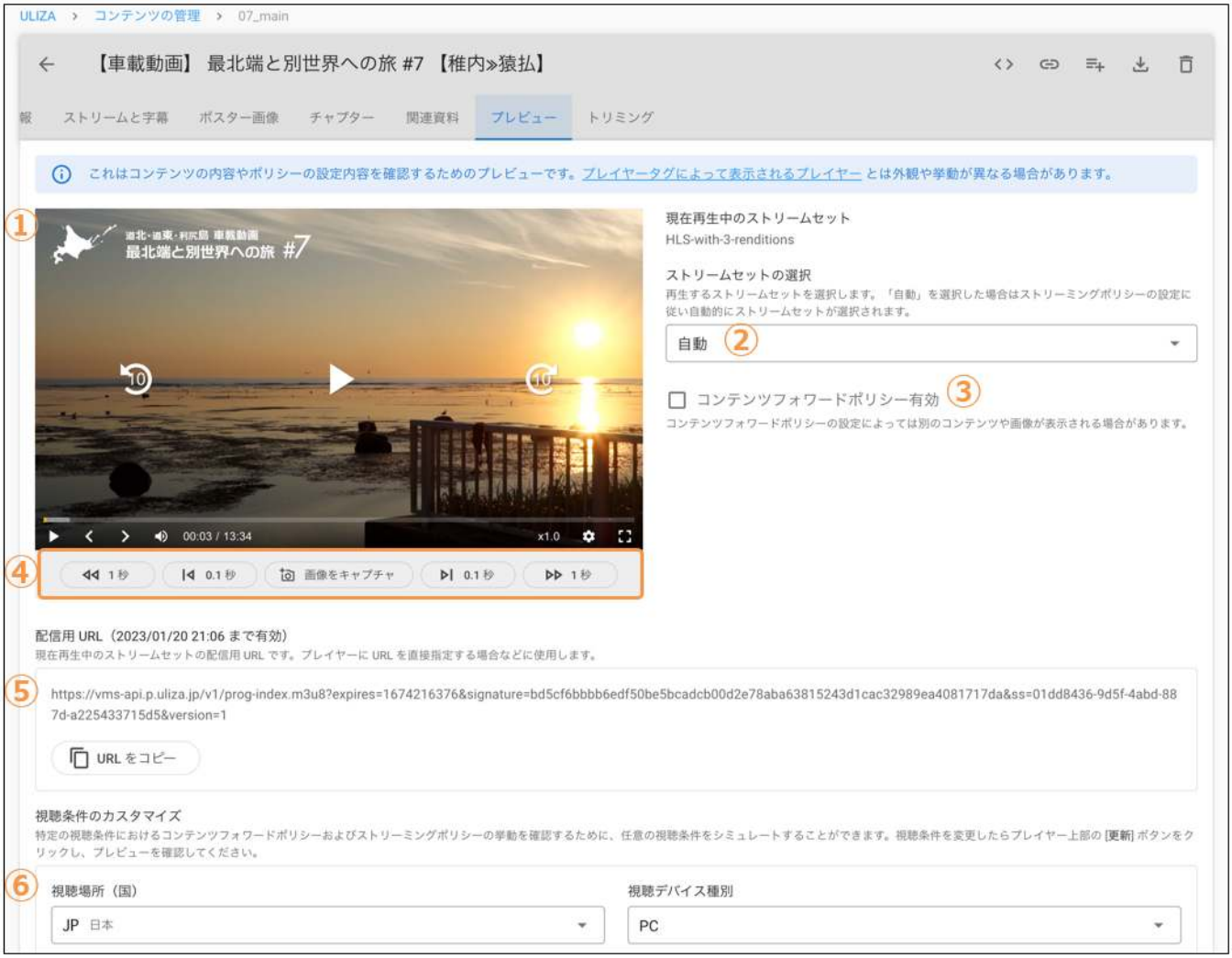
プレイヤーを操作してチャプターを追加する再生位置まで移動してからこのボタンをクリックすると、プレイヤーの現在の再生位置にチャプターを追加することができます。また、その時点のプレビュー映像からチャプターのサムネイル画像を切り出すことができます。また、左右の「1秒」ボタンをクリックすることで、指定した秒数だけプレビュー映像を進めたり戻したりできます。

⑥「プレゼンテーション連携設定」ボタン

このボタンをクリックすると「プレゼンテーション連携設定」ダイアログが表示されます。このコンテンツのチャプターに連動させる関連資料を登録済み関連資料から選択し、「保存」ボタンをクリックすると、変更内容が保存されます。プレゼンテーション連携が設定されている場合は、「チャプターの編集」ダイアログでそのチャプターに対応する関連資料（PDFファイル）のページ番号を設定できるようになります。

「プレビュー」タブ

「プレビュー」タブでは、コンテンツのプレビューを確認することができます。「プレビュー」タブの構成は以下の通りです。



① プレビュー

「ストリームセットの選択」で選択したストリームセットのプレビューが表示されます。中央の「▶」ボタンをクリックして再生を開始します。このプレビューは、「ストリームと字幕」タブで設定したストリームセットや字幕の設定、「ポスター画像」タブで設定した再生前画像や再生前スライドショーの設定を反映します。ただし、ULIZA Player (Cloud)が発行するプレイヤータグによって表示されるプレイヤーとは外観や挙動が異なる場合があります。

② ストリームセットの選択

プレビューするストリームセットを選択します。ストリームセットを変更した場合は、プレビュー上部に表示される「更新」ボタンをクリックする必要があります。「自動」が選択されているときは、ストリーミングポリシーによって視聴条件に応じたストリームセットが自動的に決定されます。

③ コンテンツフォワードポリシー有効

このチェックボックスにチェックを入れると、コンテンツフォワードポリシーによって視聴条件に応じたコンテンツが自動的に決定されます。そのため、コンテンツフォワードポリシーの設定によっては、別のコンテンツのプレビューが表示されたり、静止画像が表示されたりする場合があります。

④ 「画像をキャプチャ」ボタン

中央の「画像をキャプチャ」ボタンをクリックすると、プレビューが一時停止し、その時点のプレビュー映像を切り出します。切り出した画像はポスター画像に登録することができます。また、左右の「1秒」「0.1秒」ボタンをクリックすることで、指定した秒数だけプレビュー映像を進めたり戻したりできます。

⑤ 配信用URL

現在再生中のストリームセットの配信用URLが表示されます。プレイヤーにURLを直接指定する必要がある場合などに使用します。

⑥ 視聴条件のカスタマイズ

ストリームセットに「自動」が選択されている場合や、「コンテンツフォワードポリシー有効」にチェックが入っている場合に、任意の視聴条件をシミュレーションして、ポリシーの動作を確認することができます。視聴条件を変更したあとは、プレビュー上部に表示される「更新」ボタンをクリックする必要があります。例えば、視聴条件詳細メニューの「視聴日時」に「2019-10-01 09:00:00」と入力して「更新」ボタンをクリックすると、2019年10月1日午前9時にコンテンツを視聴した場合のプレビューが表示されます。

「トリミング」タブ

「トリミング」タブでは、コンテンツの一部を時間範囲で切り出して新たなコンテンツとして登録することができます。「トリミング」タブの構成は以下の通りです。

① プレビュー

プレビューが表示されます。中央の「▶」ボタンをクリックして再生を開始します。

② プレビュー映像の操作

「1秒」「0.1秒」ボタンをクリックすることで、指定した秒数だけプレビュー映像を進めたり戻したりできます。「開始位置に指定」ボタンや「終了位置に指定」ボタンをクリックすることで、プレビュー映像における現在の再生位置をトリミングの開始位置や終了位置へ設定できます。

③ スライダー

左右のツマミをドラッグすることで、トリミングの開始位置と終了位置を設定できます。

④ トリミングの開始位置/トリミングの終了位置

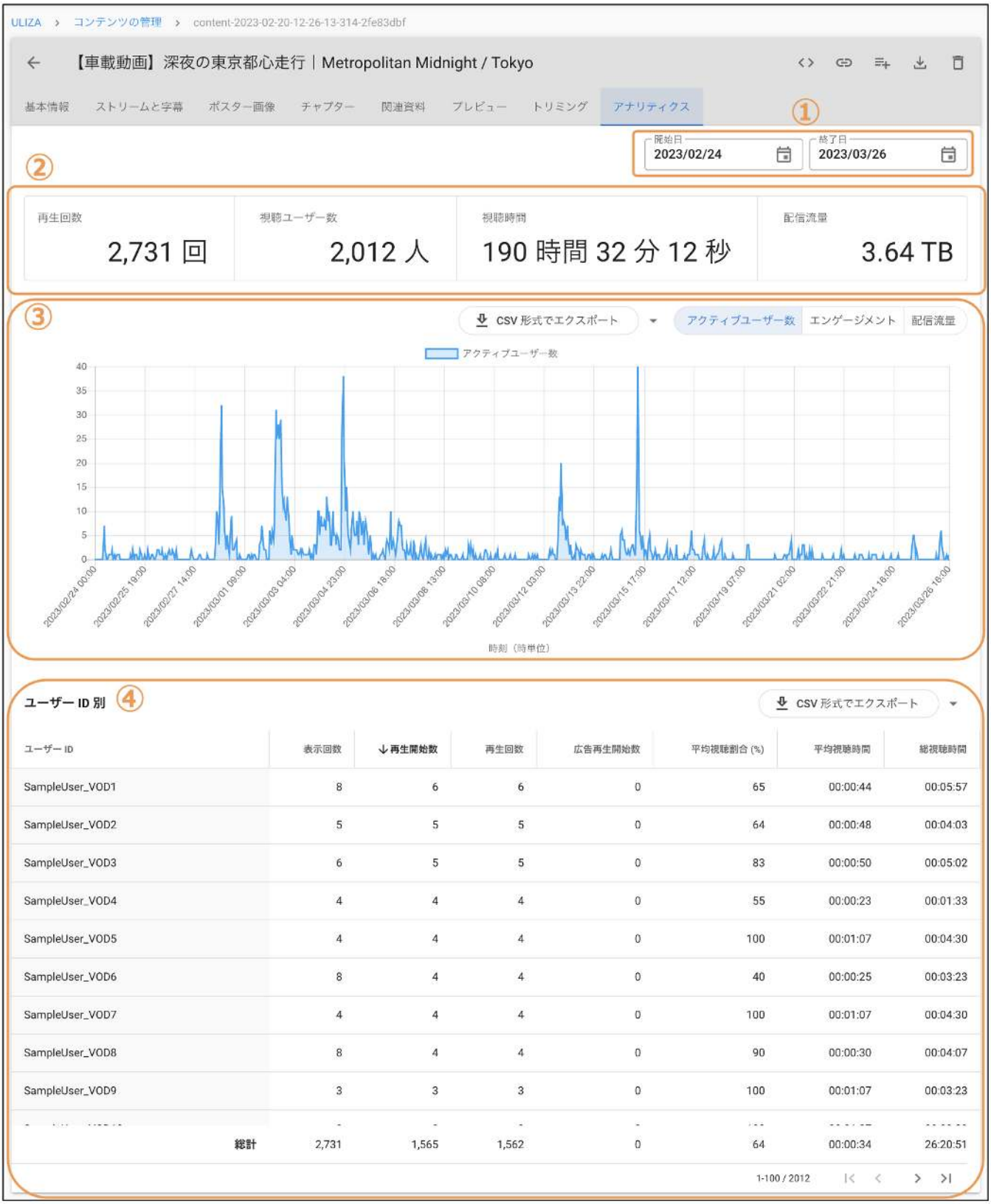
現在設定されているトリミングの開始位置とトリミングの終了位置が表示されます。ここに時間を `(HH:)MM:SS.fff` の形式で入力することで、トリミングの開始位置と終了位置を直接指定することもできます。また上下の矢印ボタンをクリックするか、フォームの入力中に方向キーの上下を押下することで、0.1秒の増減ができます。

⑤ 「トリミング」ボタン

「トリミング」ボタンをクリックすると、トリミングの開始位置と終了位置が確定されエンコードプロファイル、コンテンツ名、タイトル、説明、カテゴリを入力するダイアログが表示されます。ダイアログの「登録」ボタンをクリックすると、トリミングの処理が開始されます。

「アナリティクス」タブ

「アナリティクス」タブでは、コンテンツの再生回数や視聴ユーザー数などのULIZA Video Analytics (Cloud)で集計された視聴状況を確認することができます。より詳細な視聴状況は、ULIZA Video Analytics (Cloud)の管理画面で確認することができます。「アナリティクス」タブの構成は以下の通りです。



ユーザー ID	表示回数	再生開始数	再生回数	広告再生開始数	平均視聴割合 (%)	平均視聴時間	総視聴時間
SampleUser_VOD1	8	6	6	0	65	00:00:44	00:05:57
SampleUser_VOD2	5	5	5	0	64	00:00:48	00:04:03
SampleUser_VOD3	6	5	5	0	83	00:00:50	00:05:02
SampleUser_VOD4	4	4	4	0	55	00:00:23	00:01:33
SampleUser_VOD5	4	4	4	0	100	00:01:07	00:04:30
SampleUser_VOD6	8	4	4	0	40	00:00:25	00:03:23
SampleUser_VOD7	4	4	4	0	100	00:01:07	00:04:30
SampleUser_VOD8	8	4	4	0	90	00:00:30	00:04:07
SampleUser_VOD9	3	3	3	0	100	00:01:07	00:03:23
総計	2,731	1,565	1,562	0	64	00:00:34	26:20:51

① 集計期間

表示されるデータの集計期間の開始日と終了日を設定できます。

② 統計情報

集計期間で指定された期間における再生回数、視聴ユーザー数、視聴時間、配信流量が表示されます。

③ アクティブユーザー数/エンゲージメント回数/配信流量の統計情報

集計期間で指定された期間における時間ごとのアクティブユーザー数、再生位置ごとのエンゲージメント回数、または日ごとの配信流量が表示されます。上部の「アクティブユーザー数」「エンゲージメント回数」「配信流量」で表示を切り替えることができます。なお、「アクティブユーザー数」を選択し、集計期間の開始日と終了日を特定の1日に設定した場合は、毎分のアクティブユーザー数が

表示されます。「CSV形式でエクスポート」ボタンをクリックすることで、このグラフで表示された統計情報をCSV形式でエクスポートすることができます。

「アドオン機能-関連資料」タブ

「アドオン機能」タブ内の「関連資料」タブでは、コンテンツの関連資料を管理することができます。「関連資料」タブの構成は以下の通りです。

① 関連資料リスト

コンテンツに登録されている関連資料が表示されます。各行にマウスオーバーすると、選択した関連資料の削除ができます。

② 「関連資料の追加」ボタン

このボタンをクリックすると、「関連資料の追加」ダイアログが表示され、関連資料をアップロードすることができます。

「アドオン機能-テスト」タブ

「アドオン機能」タブ内の「テスト」タブでは、コンテンツのテストを管理することができます。「テスト」タブの構成は以下の通りです。

① テストのリスト

コンテンツに紐づくテストが一覧表示されます。テスト名をクリックすると、そのテストの詳細画面が表示されます。詳細画面では、テストの基本設定、問題や正解などの情報と回答情報を確認できます。回答情報では、視聴者がテストに回答した履歴として、ユーザーID、合否、正解数、回答日時を一覧形式で確認できます。また、詳細から、視聴者が回答した際の回答情報も確認できます。

② 「テストの作成」ボタン

このボタンをクリックすると、テストの作成画面が表示されます。テストの作成画面では、基本設定や、問題と正解を設定して保存することで、テストを作成することができます。

③「テストページを発行」ボタン

このボタンをクリックすると、「視聴ページURL発行」ダイアログが表示されます。このダイアログで、基本設定やデザイン設定、アクセス制限設定などを設定して保存することで、テストを埋め込んだ視聴ページを発行することができます。1つのコンテンツに対して発行できるテストページは1つまでです。

テストページの発行が完了すると、「テストページを編集」および「テストページを取得」ボタンが表示されます。「テストページを編集」ボタンをクリックすることで、発行済みのテストページの設定を変更できます。また、「テストページを取得」ボタンをクリックすると、テストが埋め込まれた視聴ページのURLを確認できるダイアログが表示されます。

④ テストページと連携/解除

各テストの右端にあるメニューアイコン（⋮）をクリックして表示されるメニューから「テストページと連携」をクリックすると、連携するテストを変更できます。別のテストを連携すると、既に連携されていたテストは自動的に解除されます。連携しているテストを変更すると、発行済みのテストページにて新たに連携したテストが視聴者に表示されます。

なお、既に連携済みのテストの場合は、メニューに「テストページとの連携解除」が表示されます。そのボタンをクリックすると、連携が解除されます。

⑤ 編集

各テストの右端にあるメニューアイコン（⋮）をクリックして表示されるメニューから「編集」をクリックすると、テストの編集画面が表示されます。

⑥ 削除

各テストの右端にあるメニューアイコン（⋮）をクリックして表示されるメニューから「削除」をクリックすると、「テストの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択したテストが削除されます。

「アドオン機能-アンケート」タブ

「アドオン機能」タブ内の「アンケート」タブでは、コンテンツのアンケートを管理することができます。「アンケート」タブの構成は以下の通りです。

① アンケートのリスト

コンテンツに紐づくアンケートが一覧表示されます。アンケート名をクリックすると、そのアンケートの詳細画面が表示されます。詳細画面では、アンケートの基本設定、設問の情報と回答結果、回答履歴情報を確認できます。回答結果では、アンケートの回答内容をグラフやリストで確認できます。回答履歴では、視聴者がアンケートに回答した履歴として、ユーザーID、回答日時を一覧形式で確認できます。また、詳細から、視聴者が回答した際の回答情報も確認できます。

② 「アンケートの作成」ボタン

このボタンをクリックすると、アンケートの作成画面が表示されます。アンケートの作成画面では、基本設定と設問を設定して保存することで、アンケートを作成することができます。

③ 「視聴ページを発行」ボタン

各アンケートの右側にあるリンクアイコンをクリックすると、「視聴ページ URL 発行」ダイアログが表示されます。このダイアログで、基本設定やデザイン設定、アクセス制限設定などを設定して保存することで、アンケートを埋め込んだ視聴ページを発行することができます。

発行した視聴ページは、視聴ページ発行履歴にて管理されます。

④ 公開／非公開

各アンケートの右端にあるメニューアイコン（⋮）をクリックして表示されるメニューから「公開」または「非公開」をクリックすると、「アンケートの更新」ダイアログが表示されます。「更新」ボタンをクリックすると、アンケートの公開状態を切り替えます。

⑤ 編集

各アンケートの右端にあるメニューアイコン（⋮）をクリックして表示されるメニューから「編集」をクリックすると、アンケートの編集画面が表示されます。

⑥ 削除

各アンケートの右端にあるメニューアイコン（⋮）をクリックして表示されるメニューから「削除」をクリックすると、「アンケートの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択したアンケートが削除されます。

「アドオン機能-アノテーションカード／公式SNS挿入」タブ

「アドオン機能」タブ内の「アノテーションカードカード／公式SNS挿入」タブでは、コンテンツに表示するアノテーションカード／公式SNS情報を管理することができます。「アノテーションカードカード／公式SNS挿入機能」については ULIZA Player (Cloud) User Guideを参照してください。「アドオン-アノテーションカード／公式SNS挿入」タブの構成は以下の通りです。

① アノテーションカード／公式SNSリスト

コンテンツに登録されているアノテーションカード／公式SNSが表示されます。

② 「アノテーションカード／公式SNSの編集」ボタン

このボタンをクリックすると、「アノテーションカード／公式SNSの編集」ダイアログが表示され、選択したアノテーションカード、または公式SNSを編集することができます。

③ 「アノテーションカード／公式SNSの削除」ボタン

このボタンをクリックすると、「アノテーションカード／公式SNSの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択したアノテーションカード、または公式SNSが削除されます。

④ 「アノテーションカード／公式SNSの追加」ボタン

このボタンをクリックすると、「アノテーションカード／公式SNSの追加」ダイアログが表示され、アノテーションカード、または公式SNSを追加することができます。

⑤ 「現在位置に追加」ボタン

プレイヤーを操作してアノテーションカード／公式SNSを追加する再生位置まで移動してからこのボタンをクリックすると、プレイヤーの現在の再生位置にアノテーションカード、または公式SNSを追加することができます。また、左右の「1秒」ボタンをクリックすることで、指定した秒数だけプレビュー映像を進めたり戻したりできます。

「アドオン機能-再生完了設定」タブ

「アドオン機能」タブ内の「再生完了設定」タブでは、コンテンツに表示する再生完了設定を管理することができます。「再生完了設定」については ULIZA Player (Cloud) User Guideを参照してください。「アドオン-再生完了設定」タブの構成は以下の通りです。

① 再生完了設定

コンテンツに登録されている再生完了設定が表示されます。再生完了設定が登録されていない場合は、「再生完了設定の追加」ボタンが表示されます。ボタンをクリックすると、「再生完了設定の追加」ダイアログが表示され、再生完了設定を追加することができます。

② 「再生完了設定の編集」ボタン

このボタンをクリックすると、「再生完了設定の編集」ダイアログが表示され、再生完了設定を編集することができます。

③ 「再生完了設定の削除」ボタン

このボタンをクリックすると、「再生完了設定の削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、再生完了設定が削除されます。

プレイリストを管理する

サイドバーの「プレイリストの管理」をクリックすると、プレイリスト管理画面に遷移します。プレイリスト管理画面の構成は以下の通りです。

① プレイリストの検索

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードをプレイリスト名、プレイリストタイトルまたは説明に含むプレイリストのみがリストに表示されます。

② 「プレイリストの追加」ボタン

このボタンをクリックすると、プレイリストの登録画面に遷移します。

③ プレイリストアイテム表示ボタン

このボタンをクリックすると、選択したプレイリストに含まれるプレイリストアイテムが表示されます。

④ プレイリストの基本情報

プレイリスト名やプレイリストタイトルなどの基本情報が表示されます。プレイリストタイトルをクリックすると選択したプレイリストの編集画面に遷移します。

⑤ 「プレイリストタグ発行」ボタン

ULIZA Player (Cloud)が使用可能な場合は、任意のプレイリストにマウスオーバーするとこのボタンが表示されます。クリックすると「プレイリストタグ発行」ダイアログが開きます。ULIZA Player (Cloud)であらかじめ登録しておいたプレイヤーIDを指定することでプレイリストタグが発行されます。プレイヤーの登録方法やプレイリストタグの設定についてはULIZA Player (Cloud) User Guideを参照してください。

⑥ 「プレイリストの編集」ボタン

任意のプレイリストにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると、選択したプレイリストの編集画面に遷移します。

⑦ 「プレイリストの削除」ボタン

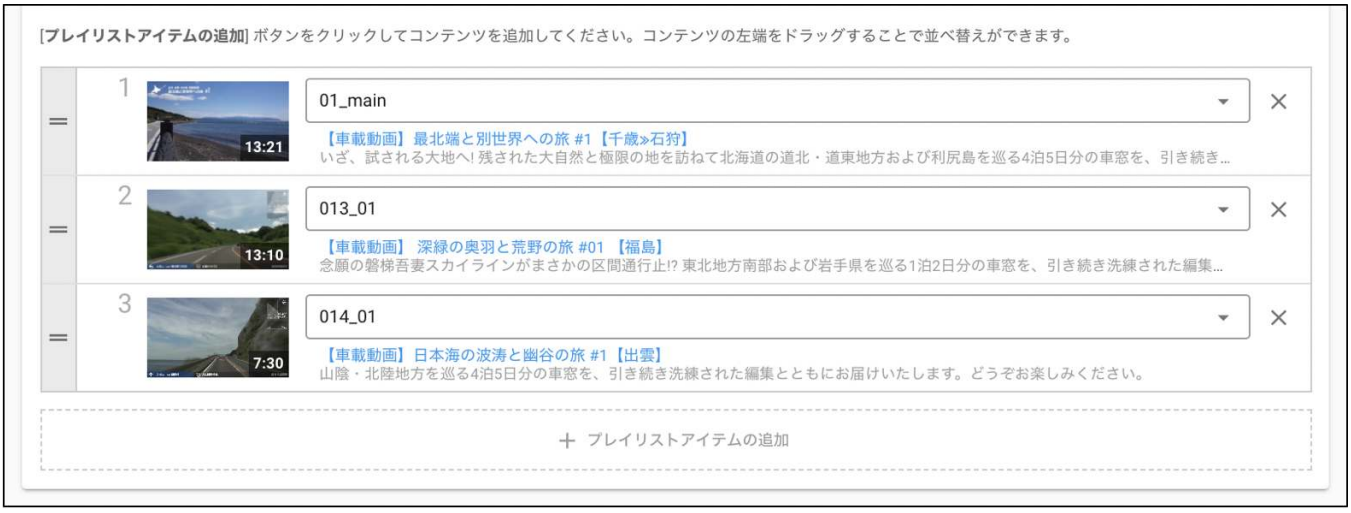
任意のプレイリストにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「プレイリストの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択したプレイリストが削除されます。

プレイリストを登録/編集する

プレイリスト管理画面で「プレイリストの追加」ボタンをクリックするか、任意のプレイリストタイトルをクリックすると、プレイリスト登録/編集画面に遷移します。必要項目を入力して「保存」ボタンをクリックすると、設定内容が保存されます。なお、プレイリスト名を変更すると、変更前に発行したプレイリストタグではプレイリストが表示できなくなりますのでご注意ください。

マニュアルプレイリストの場合

マニュアルプレイリストを選択している場合は以下の画面でプレイリストアイテムを設定します。「プレイリストアイテムの追加」ボタンをクリックすると表示されるテキストボックスに、追加するコンテンツのコンテンツ名、タイトルまたは説明の一部を入力します。検索結果リストからコンテンツを選択すると、選択したコンテンツがプレイリストに追加されます。



プレイリストアイテムの左側にある[=]アイコンを上下にドラッグすると、プレイリストアイテムの順番を変更することができます。また、プレイリストアイテムの右側にある[×]アイコンをクリックすると、選択したコンテンツがプレイリストから削除されます。

ダイナミックプレイリストの場合

ダイナミックプレイリストを選択している場合は以下の画面でプレイリストアイテムを設定します。画面左側でプレイリストを編成する条件を設定すると、画面右側のプレビューが自動的に更新されます。「カテゴリ」「ラベル」「コンテンツ名」「タイトル」のうち、プレイリストを編成する条件に使用するものを選択しチェックを入れます。複数の条件を選択した場合は、すべての条件に合致するコンテンツからプレイリストが編成されます。

配信サイトを管理する

サイドバーの「配信サイトの管理」をクリックすると、配信サイト管理画面に遷移します。配信サイト管理画面の構成は以下の通りです。

① 配信サイトの検索

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードをドメイン名、タイトルまたは説明に含む配信サイトのみがリストに表示されます。

② 「配信サイトの追加」ボタン

このボタンをクリックすると、配信サイトの登録画面に遷移します。

③ 配信サイトの基本情報

ドメイン名やタイトル、公開状態などの基本情報が表示されます。ドメイン名をクリックすると、実際の配信サイトが開きます。タイトルをクリックすると選択した配信サイトの編集画面に遷移します。

④ 「配信サイトの編集」ボタン

任意の配信サイトにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると選択した配信サイトの編集画面に遷移します。

⑤ 「配信サイトの削除」ボタン

任意の配信サイトにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「配信サイトの削除」ダイアログが表示されます。削除する配信サイトのタイトルを入力し「削除」ボタンをクリックすると、選択した配信サイトが削除されます。また、実際の配信サイトにもアクセスできなくなります。

会員プールを管理する

サイドバーの「会員プールの管理」をクリックすると、会員プール管理画面に遷移します。会員プール管理画面の構成は以下の通りです。

① 会員プールの検索

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードを名前に含む会員プールのみがリストに表示されます。

② 「会員プールの追加」ボタン

このボタンをクリックすると、「会員プールの追加」ダイアログが表示されます。「保存」ボタンをクリックすると、会員プールを追加することができます。

③ 会員プールの基本情報

会員プールの名前などの基本情報が表示されます。名前をクリックすると、選択した会員プールの会員管理画面に遷移します。

④ 「会員プールの編集」ボタン

任意の会員プールにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「会員プールの編集」ダイアログが表示されます。「保存」ボタンをクリックすると、選択した会員プールが更新されます。

⑤ 「会員プールの削除」ボタン

任意の会員プールにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「会員プールの削除」ダイアログが表示されます。削除する会員プールの名前を入力し「削除」ボタンをクリックすると、選択した会員プールが削除されます。

会員を管理する

会員プール管理画面で任意の会員プールの名前をクリックすると、選択した会員プールの会員管理画面に遷移します。会員管理画面の構成は以下の通りです。

① グループの検索

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードをグループ名に含むグループのみがグループリストに表示されます。

② グループリスト

会員プールに登録されているグループが一覧表示されます。任意のグループをクリックすると、そのグループに所属する会員が右側に一覧表示されます。任意のグループにマウスオーバーすると右端に表示されるアイコン（⋮）をクリックすると、選択したグループの編集や削除を行うことができます。

③ 「グループの追加」ボタン

このボタンをクリックすると、「グループの追加」ダイアログが表示され、グループを追加することができます。

④ 会員の検索

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードをユーザー名またはメールアドレスに含む会員のみがリストに表示されます。

⑤ 「会員の追加」ボタン

このボタンをクリックすると、「会員の追加」ダイアログが表示されます。「保存」ボタンをクリックすると、会員を追加することができます。

⑥ 「CSVインポート」ボタン

このボタンをクリックすると、CSVインポートジョブ管理画面に遷移します。CSVインポートについてはこちらを参照してください。

⑦ 「CSVエクスポート」ボタン

このボタンをクリックすると、「会員リストのCSVエクスポート」ダイアログが表示されます。グループリストで選択したグループから会員リストのCSVを生成し、ZIP形式でダウンロードすることができます。

⑧ 会員の選択

このチェックボックスにチェックを入れてから「すべて削除」ボタンをクリックすると「会員の一括削除」ダイアログが表示され、選択した会員をまとめて削除できます。「グループに追加」ボタンをクリックすると、選択した会員を指定したグループにまとめて追加できます。「グループから削除」ボタンをクリックすると、選択した会員を指定したグループからまとめて削除できます。

⑨ 会員の基本情報

会員のユーザー名またはメールアドレスなどの基本情報が表示されます。

⑩ 「グループ一括取得」ボタン

このボタンをクリックすると、表示されているすべての会員について、その会員が所属しているグループを取得および表示します。

⑪ 「グループ取得」ボタン

このボタンをクリックすると、その会員が所属しているグループを取得および表示します。

⑫ 「会員の編集」ボタン

任意の会員にマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「会員の編集」ダイアログが表示されます。「保存」ボタンをクリックすると、選択した会員の情報が更新されます。

⑬ 「会員の削除」ボタン

任意の会員にマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「会員の削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択した会員が削除されます。

会員のCSVインポート

CSV形式のファイルを使用して会員のインポート（一括登録または更新）を行うには、次の手順に従います。

1. 会員を登録または更新する会員プールの会員管理画面を開き、「CSVインポート」ボタンをクリックします。
2. 「CSVインポートジョブの追加」ボタンをクリックし、「CSVインポートジョブの追加」ダイアログを表示します。
3. 「CSVテンプレートのダウンロード」ボタンをクリックして、CSV形式のファイルをダウンロードします。
4. ダウンロードしたCSVファイルを開き、下図のようにusername列にユーザー名またはメールアドレス、password列にパスワード、group1、group2列にグループ名を入力します。このうち、username列およびpassword列の指定は必須です。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	username	password	group1	group2						
2	user01@example.com	Passw0rd!	グループA	グループB						
3	user02@example.com	Passw0rd!	グループA							
4	user03@example.com	Passw0rd!								
5										

5. 作成したCSVファイルを「CSVインポートジョブの追加」ダイアログで選択してアップロードします。
6. 同一のユーザー名またはパスワードが既に存在する場合の処理を選択します。既存の会員情報を更新する（例えば、既存会員の所属グループを一括更新する場合）には「既存の会員情報を上書きする」を選択します。この場合、会員のパスワードは（会員が自主的にパスワードを変更していたとしても）CSVファイルに記述されたパスワードで上書きされることに注意してください。
7. 「開始」ボタンをクリックするとインポート処理が開始されます。ジョブの状態が「正常終了」になるまで待ちます。

> **注意**
>
> CSVファイルを作成する際は、以下の点に注意してください。
>
> - 会員情報はCSVファイルの2行目以降に記述してください。1行目の記述は無視されます。
> - CSVインポートにより新規追加される会員数と、既存の会員数の合計がアカウントの上限を超えないようにしてください。
> - CSVインポートにより新規追加されるグループ数と、既存のグループ数の合計が200を超えないようにしてください。
> - ユーザー名またはメールアドレス（username列）は200文字以内で指定してください。
> - ユーザー名またはメールアドレス（username列）がCSVファイル内で重複しないようにしてください。
> - パスワード（password列）は30文字以内かつ会員プールのパスワードポリシーに適合する必要があります。
> - グループ名（group1、group2列）はそれぞれ100文字以内で指定してください。

視聴ページを管理する

サイドバーの「視聴ページ発行履歴」をクリックすると、視聴ページURL発行履歴画面に遷移します。視聴ページURL発行履歴画面の構成は以下の通りです。

① 視聴ページの検索

「視聴ページIDから検索」が選択されているときは、右側のテキストエリアに視聴ページIDを入力することで、その視聴ページのみがリストに表示されます。「タイトル/説明から検索」が選択されているときは、右側のテキストエリアにキーワードを入力することで、そのキーワードをタイトルまたは説明に含む視聴ページのみがリストに表示されます。「コンテンツ名から検索」が選択されているときは、右側のテキストエリアにコンテンツ名を入力することで、そのコンテンツに対して発行された視聴ページのみがリストに表示されます。

② 視聴ページの基本情報

視聴ページのコンテンツ名、公開状態、同時視聴制限、発行日時などの基本情報が表示されます。

③ 「URL取得」ボタン

任意の視聴ページにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると選択した視聴ページのURLが表示されます。

④ 「URLをメールで送信」ボタン

任意の視聴ページにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「メール送信」ダイアログが表示されます。選択した視聴ページに対して発行されたURLをメールで送信できます。

⑤ 「URL無効化」ボタン

任意の視聴ページにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「視聴ページURL無効化」ダイアログが表示されます。選択した視聴ページに対して発行されたURLをユーザー識別子単位で無効化できます。なお、この機能は同時視聴数制限が有効な視聴ページに対してのみ使用できます。

⑥ 「視聴ページの編集」ボタン

任意の視聴ページにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「視聴ページの編集」ダイアログが表示されます。「保存」ボタンをクリックすると、選択した視聴ページが更新されます。

⑦ 「視聴ページの複製」ボタン

任意の視聴ページにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「コンテンツの選択」ダイアログが表示されます。新規作成する視聴ページのコンテンツを指定し「次へ進む」ボタンをクリックすると、選択した視聴ページの設定内容を引き継いだ状態で「視聴ページURL発行」ダイアログが表示されます。「URL発行」ボタンをクリックすると、視聴ページが発行されURLが表示されます。

⑧ 「視聴ページの削除」ボタン

任意の視聴ページにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「視聴ページの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択した視聴ページが削除されます。また、実際の視聴ページにもアクセスできなくなります。

⑨ 視聴ページIDを表示

このチェックボックスにチェックを入れると、視聴ページIDが表示されます。

「メール送信」ダイアログ

視聴ページURL発行履歴画面で任意の視聴ページをマウスオーバーして、「URLをメールで送信」ボタンをクリックすると、「メール送信」ダイアログが表示されます。「メール送信」ダイアログの構成は以下の通りです。

① 宛先

メールの宛先を指定します。メールアドレスを入力するか、宛先グループを指定します。

メールアドレスを入力する場合、複数のメールアドレスを区切り文字（カンマ／セミコロン／スペース）で区切って指定することができます。

② 件名

メールの件名を指定します。

③ 本文

メールの本文を指定します。本文内の `{{url}}` はメール送信時に視聴ページのURLに置き換わります。

④ 送信日時をスケジュール

このチェックボックスにチェックを入れると、送信日時を設定することができます。最大72時間後まで指定できます。

⑤ URL に有効期限を設定

このチェックボックスにチェックを入れると、視聴ページのURL に有効期限を設定することができます。この項目は視聴ページに有効期限を設定できる場合のみ表示されます。

⑥ 確認へ

このボタンをクリックすると、「メール送信」の確認ダイアログへ遷移します。確認ダイアログで、「送信」ボタンをクリックすると、メールが送信されます。

メールを管理する

サイドバーの「メールの管理」をクリックすると、メール管理画面に遷移します。メール管理画面の構成は以下の通りです。

① 今月のメール送信数

今月のメール送信数が表示されます。

② メールの検索

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードを件名に含むメールのみがリストに表示されます。

③ メールの基本情報

メールの件名／本文、送信数、送信日時などの基本情報が表示されます。 任意のメールをクリックすると、「メールの詳細情報」ダイアログが表示されます。

「メールの詳細情報」ダイアログ

メール管理画面で任意のメールをクリックすると、「メールの詳細情報」ダイアログが表示されます。「メールの詳細情報」ダイアログの構成は以下の通りです。

① 基本情報

メールの視聴ページタイトル、件名、本文などの基本情報が表示されます。

② アクティビティ

メールの送信数、メールアドレスごとのアクティビティが表示されます。「開封」の列にはメールを開封したか、「視聴」の列には動画を再生したかの情報が表示されます。

③ メールアドレスの選択

このチェックボックスにチェックを入れてから「宛先グループの追加」ボタンをクリックすると「宛先グループの追加」ダイアログが表示されます。新しい宛先グループに、選択したメールアドレスをまとめて追加できます。

宛先グループを管理する

サイドバーの「宛先グループの管理」をクリックすると、宛先グループ管理画面に遷移します。宛先グループ管理画面の構成は以下の通りです。

① 「宛先グループの追加」ボタン

このボタンをクリックすると、「宛先グループの追加」ダイアログが表示されます。「保存」ボタンをクリックすると、宛先グループを追加することができます。

② 宛先の基本情報

宛先グループの宛先グループ名、宛先数、作成日時などの基本情報が表示されます。名前をクリックすると、選択した宛先グループのメールアドレス管理画面に遷移します。

③ 「宛先グループの編集」ボタン

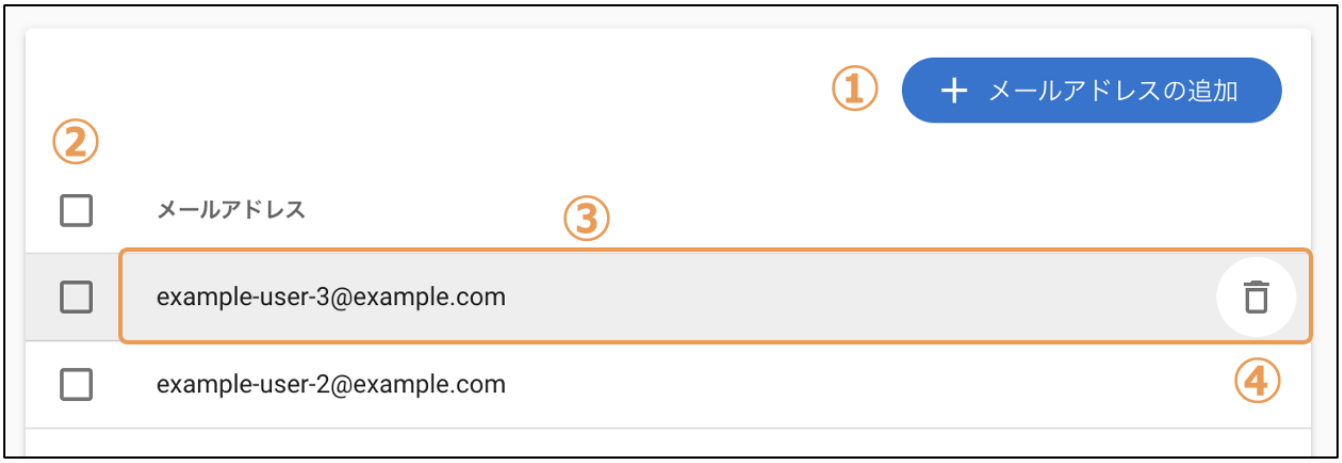
任意の宛先グループにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「宛先グループの編集」ダイアログが表示されます。「保存」ボタンをクリックすると、選択した宛先グループが更新されます。

④ 「宛先グループの削除」ボタン

任意の宛先グループにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「宛先グループの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択した宛先グループが削除されます。

メールアドレスを管理する

宛先グループ管理画面で任意の宛先グループの名前をクリックすると、選択した宛先グループのメールアドレス管理画面に遷移します。メールアドレス管理画面の構成は以下の通りです。



① 「メールアドレスの追加」ボタン

このボタンをクリックすると、「メールアドレスの一括追加」ダイアログが表示されます。「メールアドレスの一括追加」ダイアログでは、複数のメールアドレスを区切り文字（カンマ／セミコロン／スペース）で区切って指定することで、まとめて追加することができます。

② メールアドレスの選択

このチェックボックスにチェックを入れてから「すべて削除」ボタンをクリックすると「メールアドレスの一括削除」ダイアログが表示され、選択したメールアドレスをまとめて削除できます。

③ メールアドレス

メールアドレスが表示されます。

④ 「メールアドレスの削除」ボタン

任意のメールアドレスにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「メールアドレスの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択したメールアドレスが削除されます。

コンテンツフォワードポリシーを管理する

サイドバーの「コンテンツフォワードポリシー」をクリックすると、コンテンツフォワードポリシー管理画面に遷移します。コンテンツフォワードポリシー管理画面の構成は以下の通りです。

① コンテンツフォワードポリシーの検索

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードを名前または説明に含むコンテンツフォワードポリシーのみがリストに表示されます。

② 「ポリシーの追加」ボタン

このボタンをクリックすると、コンテンツフォワードポリシーの登録画面に遷移します。

③ ルール表示ボタン

このボタンをクリックすると、選択したコンテンツフォワードポリシーのルールが表示されます。

④ コンテンツフォワードポリシーの基本情報

コンテンツフォワードポリシーの名前や説明などの基本情報が表示されます。

⑤ 通常表示/カレンダー表示切替

コンテンツフォワードポリシーの設定内容の表示形式を選択します。視聴条件に「視聴日時」「視聴時刻」「視聴日（曜日）」のみが含まれる場合は、「カレンダー表示」を選択することで、それぞれの時間帯に適用されるアクションを確認しやすくなります。

⑥ デフォルトポリシー

このコンテンツフォワードポリシーがアカウントのデフォルトポリシーに指定されていることを示します。コンテンツの登録時にコンテンツフォワードポリシーを明示的に指定しなかった場合は、このポリシーがコンテンツに紐づけられます。

⑦ 「デフォルトポリシーに設定」ボタン

このボタンをクリックすると、選択したコンテンツフォワードポリシーがアカウントのデフォルトポリシーに設定されます。

⑧「ポリシーの編集」ボタン

任意のコンテンツフォワードポリシーにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると、選択したコンテンツフォワードポリシーの編集画面に遷移します。

⑨「ポリシーの複製」ボタン

任意のコンテンツフォワードポリシーにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると、選択したコンテンツフォワードポリシーの設定内容を引き継いだ状態でコンテンツフォワードポリシーの登録画面が表示されます。

⑩「ポリシーの削除」ボタン

任意のコンテンツフォワードポリシーにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「ポリシーの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択したコンテンツフォワードポリシーが削除されます。なお、デフォルトポリシーを削除することはできません。

ストリーミングポリシーを管理する

サイドバーの「ストリーミングポリシー」をクリックすると、ストリーミングポリシー管理画面に遷移します。ストリーミングポリシー管理画面の構成は以下の通りです。

① ストリーミングポリシーの検索

ここにキーワードを入力すると、そのキーワードを名前または説明に含むストリーミングポリシーのみがリストに表示されます。

②「ポリシーの追加」ボタン

このボタンをクリックすると、ストリーミングポリシーの登録画面に遷移します。

③ ルール表示ボタン

このボタンをクリックすると、選択したストリーミングポリシーのルールが表示されます。

④ ストリーミングポリシーの基本情報

ストリーミングポリシーの名前や説明などの基本情報が表示されます。

⑤ デフォルトポリシー

このストリーミングポリシーがアカウントのデフォルトポリシーに指定されていることを示します。コンテンツの登録時にストリーミングポリシーを明示的に指定しなかった場合は、このポリシーがコンテンツに紐づけられます。

⑥ 「デフォルトポリシーに設定」ボタン

このボタンをクリックすると、選択したストリーミングポリシーがアカウントのデフォルトポリシーに設定されます。

⑦ 「ポリシーの編集」ボタン

任意のストリーミングポリシーにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると、選択したストリーミングポリシーの編集画面に遷移します。

⑧ 「ポリシーの複製」ボタン

任意のストリーミングポリシーにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると、選択したストリーミングポリシーの設定内容を引き継いだ状態でストリーミングポリシーの登録画面が表示されます。

⑨ 「ポリシーの削除」ボタン

任意のストリーミングポリシーにマウスオーバーすると、このボタンが表示されます。クリックすると「ポリシーの削除」ダイアログが表示されます。「削除」ボタンをクリックすると、選択したストリーミングポリシーが削除されます。なお、デフォルトポリシーを削除することはできません。

ダッシュボード画面を表示する

サイドバーの「ダッシュボード」をクリックすると、ダッシュボード画面に遷移します。ダッシュボード画面では、統計情報のサマリを確認することができます。なお、表示される統計情報はリアルタイムではありません。より詳細な統計情報を表示するには、サイドバーの「コンテンツ件数」「コンテンツ時間」「ストレージ使用量」「配信流量」のいずれかの項目をクリックしてください。

カテゴリ別コンテンツ統計のCSVエクスポート

「カテゴリ別コンテンツ統計」では、「CSV形式でエクスポート」ボタンをクリックすることで、カテゴリごとのコンテンツ件数、コンテンツ時間およびストレージ使用量をCSV形式（文字コードUTF-8）でエクスポートすることができます。エクスポートされるCSVファイルには以下の列があります。

列名	説明
category_id	カテゴリID
category_name	カテゴリ名
content_count	コンテンツ件数
total_duration	コンテンツ時間（単位：秒）
total_filesize	ストレージ使用量（単位：byte）

配信ネットワーク別配信流量のCSVエクスポート

「最近3ヶ月の配信流量」では、「CSV形式でエクスポート」ボタンをクリックすることで、配信ネットワークごとの配信流量をCSV形式（文字コードUTF-8）でエクスポートすることができます。エクスポートされるCSVファイルには以下の列があります。

列名	説明

列名	説明
distribution_id	配信ネットワークID
distribution_name	配信ネットワーク名
YYYY-MM (西暦4桁 - 月2桁)	YYYY年MM月の配信流量（単位：byte）

統計情報を表示する

コンテンツ件数

サイドバーの「コンテンツ件数」をクリックすると、コンテンツ件数表示画面に遷移します。この画面では、カテゴリごとのコンテンツ件数の推移を確認することができます。画面上部で日次と月次の表示を切り替えることができます。画面下部のテーブルで、各行の左端にあるチェックボックスにチェックを入れると、指定したカテゴリの値のみがグラフ領域に表示されます（すべてのチェックを外すと全カテゴリの合計値の推移が表示されます）。また、マスターアカウントでログインしている場合は、サブアカウントを含めたアカウントごとのコンテンツ件数の推移を確認することができます。画面上部の「このアカウントのみ」「すべてのアカウント」で表示を切り替えることができます。

「CSV形式でエクスポート」ボタンをクリックすることで、カテゴリごと（またはアカウントごと）のコンテンツ件数の推移をCSV形式（文字コードUTF-8）でエクスポートすることができます。エクスポートされるCSVファイルには以下の列があります。

列名	説明
category_id	カテゴリID（カテゴリごとの場合のみ）
category_name	カテゴリ名（カテゴリごとの場合のみ）
login_id	ログインID（アカウントごとの場合のみ）
YYYY-MM (西暦4桁 - 月2桁) ※ 月次の場合	YYYY年MM月最終日におけるコンテンツ件数
YYYY-MM-DD (西暦4桁 - 月2桁 - 日付2桁) ※ 日次の場合	YYYY年MM月DD日におけるコンテンツ件数

コンテンツ時間

サイドバーの「コンテンツ時間」をクリックすると、コンテンツ時間表示画面に遷移します。この画面では、カテゴリごとのコンテンツ時間の推移を確認することができます。また、マスターアカウントでログインしている場合は、サブアカウントを含めたアカウントごとのコンテンツ時間の推移を確認することができます。操作方法はコンテンツ件数と同じです。

「CSV形式でエクスポート」ボタンをクリックすることで、カテゴリごと（またはアカウントごと）のコンテンツ時間の推移をCSV形式（文字コードUTF-8）でエクスポートすることができます。エクスポートされるCSVファイルには以下の列があります。

列名	説明
category_id	カテゴリID（カテゴリごとの場合のみ）
category_name	カテゴリ名（カテゴリごとの場合のみ）
login_id	ログインID（アカウントごとの場合のみ）
YYYY-MM (西暦4桁 - 月2桁) ※ 月次の場合	YYYY年MM月最終日におけるコンテンツ時間（単位：秒）
YYYY-MM-DD (西暦4桁 - 月2桁 - 日付2桁) ※ 日次の場合	YYYY年MM月DD日におけるコンテンツ時間（単位：秒）

ストレージ使用量

サイドバーの「ストレージ使用量」をクリックすると、ストレージ使用量表示画面に遷移します。この画面では、カテゴリごとのストレージ使用量の推移を確認することができます。また、マスターアカウントでログインしている場合は、サブアカウントを含めたアカウントごとのストレージ使用量の推移を確認することができます。操作方法はコンテンツ件数と同じです。

「CSV形式でエクスポート」ボタンをクリックすることで、カテゴリごと（またはアカウントごと）のストレージ使用量の推移をCSV形式（文字コードUTF-8）でエクスポートすることができます。エクスポートされるCSVファイルには以下の列があります。

列名	説明
category_id	カテゴリID（カテゴリごとの場合のみ）
category_name	カテゴリ名（カテゴリごとの場合のみ）
login_id	ログインID（アカウントごとの場合のみ）
YYYY-MM (西暦4桁 - 月2桁) ※ 月次の場合	YYYY年MM月最終日におけるストレージ使用量（単位：byte）
YYYY-MM-DD (西暦4桁 - 月2桁 - 日付2桁) ※ 日次の場合	YYYY年MM月DD日におけるストレージ使用量（単位：byte）

配信流量

サイドバーの「配信流量」をクリックすると、配信流量表示画面に遷移します。この画面では、配信ネットワークごとの配信流量の推移を確認することができます。画面上部で日次と月次の表示を切り替えることができます。画面下部のテーブルで、各行の左端にあるチェックボックスにチェックを入れると、指定した配信ネットワークの値のみがグラフ領域に表示されます（すべてのチェックを外すと全配信ネットワークの合計値の推移が表示されます）。

「CSV形式でエクスポート」ボタンをクリックすることで、配信ネットワークごとの配信流量の推移をCSV形式（文字コードUTF-8）でエクスポートすることができます。エクスポートされるCSVファイルには以下の列があります。

列名	説明
distribution_id	配信ネットワークID
distribution_name	配信ネットワーク名
YYYY-MM (西暦4桁 - 月2桁) ※ 月次の場合	YYYY年MM月の配信流量（単位：byte）
YYYY-MM-DD (西暦4桁 - 月2桁 - 日付2桁) ※ 日次の場合	YYYY年MM月DD日の配信流量（単位：byte）

メール送信数

サイドバーの「メール送信数」をクリックすると、メール送信数画面に遷移します。この画面では、メール送信数の推移を確認することができます。画面上部で日次と月次の表示を切り替えることができます。また、マスターアカウントでログインしている場合は、サブアカウントを含めたアカウントごとのメール送信数の推移を確認することができます。画面上部の「このアカウントのみ」「すべてのアカウント」で表示を切り替えることができます。

「CSV形式でエクスポート」ボタンをクリックすることで、メール送信数の推移をCSV形式（文字コードUTF-8）でエクスポートすることができます。エクスポートされるCSVファイルには以下の列があります。

列名	説明
login_id	ログインID
YYYY-MM (西暦4桁 - 月2桁) ※ 月次の場合	YYYY年MM月のメール送信数
YYYY-MM-DD (西暦4桁 - 月2桁 - 日付2桁) ※ 日次の場合	YYYY年MM月DD日のメール送信数

字幕エディタを使用する

字幕エディタを使用することで、管理画面上で映像や音声波形を見ながらWebVTT形式の字幕を作成したり編集したりすることができます。コンテンツ詳細画面の「ストリームと字幕」タブで、既存の字幕の「編集」をクリックするか、「字幕の追加」→「字幕エディタを使用」の順にクリックすると、字幕エディタに遷移します。初めて字幕エディタを使用する場合は、モード選択画面が表示されます。

モード選択

字幕エディタには「標準モード」と「簡易モード」の２種類があり、状況に応じて適切なものを選択できます。

モード	特徴
標準モード	字幕を最初から手作業で作成する用途に適しています。音声波形上で時間範囲を選択してキューを追加したり、各キューの表示時間をドラッグ操作により調整したりできます。
簡易モード	既存の字幕の内容を確認する用途に適しています。すべてのキューをスクロール操作により一覧できます。また、通常は標準モードよりも軽快に動作します。

操作方法

字幕エディタの画面構成は以下の通りです。

▼ 標準モード

▼ 簡易モード

① タイムライン 標準モード

横軸を時間としてコンテンツの音声波形やキューが配置されます。音声波形上の任意の位置をクリックすると、その時刻へシークすることができます。また、音声波形上でドラッグすると時間範囲を選択でき、その状態で「キューの追加」ボタンをクリックすると、選択した時間範囲にキューが追加されます。音声波形以外の部分を横方向にドラッグすると、タイムラインをスクロールできます。キュ

ーが1個も存在しない場合は、「WebVTTをアップロード」ボタンが表示されます。既存のWebVTT (.vttファイル)を選択することで、編集作業を続きから始めることができます。

② キューリスト 簡易モード

コンテンツのキューが配置されます。キューが1個も存在しない場合は、「WebVTTをアップロード」ボタンが表示されます。既存のWebVTT (.vttファイル)を選択することで、編集作業を続きから始めることができます。

③ キュー 標準モード 簡易モード

特定の時間範囲とそれに関連付けられたテキストからなる、WebVTTの構成単位を表します。

④ キューテキスト 標準モード 簡易モード

キューのテキストが表示されます。クリックすることで編集できます。

⑤ キュータイミング 簡易モード

キューが表示される時間範囲が表示されます。クリックすることで編集できます。タイマーのアイコンをクリックすると、映像プレビューにおける現在の再生位置が入力されます。

⑥ キュータイミングバー 標準モード

キューが表示される時間範囲(キュータイミング)を表します。バーの左右端をドラッグすることでキュータイミングを変更できます。

⑦ 「ここにキューを追加」ボタン 簡易モード

キューとキューの間にある区切り線にマウスオーバーすると表示されるボタンをクリックすることで、指定した位置に新しいキューを追加します。

⑧ 「キューの編集」ボタン 簡易モード

選択されたキューのキューテキストおよびキュータイミングを編集します。

⑨ 「キューの削除」ボタン 標準モード 簡易モード

選択されたキューをタイムラインまたはキューリストから削除します。

⑩ キュー詳細表示 標準モード 簡易モード

マウスカーソルを重ねることで選択されたキューの情報を表示します。適正字幕ヒント機能を有効にしている場合は、キューの現在の状態によってアイコンが変化します。警告アイコンが表示されているときにマウスカーソルを重ねると、キューテキストの可読性の観点から改善すべき問題が表示されます。

⑪ 現在の時刻インジケータ 標準モード

現在の再生位置を表します。

⑫ 「横方向スクロール」ボタン 標準モード

タイムラインを横方向に一定量スクロールします。タイムラインの自動スクロールが有効化されている場合は、停止中のみ操作できます。

⑬ 表示領域ガイド 標準モード

画面に表示されているタイムラインの領域が、コンテンツの尺全体に占める範囲を視覚的に表します。右上の時刻は入力ファイルの長さ、左下および右下の時刻はそれぞれタイムラインの表示領域の左右端における時刻を表します。

⑭ 映像プレビュー 簡易モード

コンテンツのプレビューを表示します。

⑮ 「コンテンツ詳細画面に戻る」ボタン 標準モード 簡易モード

コンテンツ詳細画面に戻ります。現在の編集内容は保存されません。現在の編集内容を保存するには「保存して終了」ボタンをクリックします。

⑯ 「再生/一時停止」ボタン 標準モード 簡易モード

音声を再生または一時停止します。

⑰ 「停止」ボタン 標準モード

音声を停止し先頭にシークします。

⑱ 「キューの追加」ボタン 標準モード

現在の再生位置に新しいキューを追加します。音声波形上で時間範囲をドラッグして選択していた場合は、選択した時間範囲にキューが追加されます（「キューのオーバーラップを許可」の設定は無視され、必ず選択した時間範囲に合致するようにキューが追加されます）。

⑲ 「タイムライン拡大/縮小」ボタン 標準モード

タイムラインの表示を横方向に拡大または縮小します。

⑳ 「再生速度減少/増加」ボタン 標準モード 簡易モード

音声の再生速度を減少または増加します。

㉑ 「ラベル/言語設定」ボタン 標準モード 簡易モード

字幕のラベル（プレイヤーに表示される文字列）および言語を設定するダイアログを表示します。

㉒ 「プレビューON/OFF」ボタン 標準モード

映像プレビューダイアログの表示/非表示を切り替えます。なお、映像プレビューダイアログはドラッグ操作により表示位置を移動できます。

㉓ 「操作説明」ボタン 標準モード 簡易モード

字幕編集画面で使用可能なショートカットキーの一覧ダイアログを表示します。

㉔ 「編集設定」ボタン 標準モード 簡易モード

編集設定ダイアログを表示します。字幕エディタの設定を変更することができます。

設定項目	説明
デフォルトモード	字幕エディタの次回表示時に使用するモードを「毎回確認する」「標準モード」「簡易モード」から選択します。

設定項目	説明
キューのオーバーラップを許可	キューのオーバーラップを許可すると以下の操作が可能になります。 ・キュータイミングバーの左右端をドラッグすることで、あるキューが終了するよりも前に別のキューを開始させることができます。 ・「キューの追加」ボタンをクリックすることで、現在の再生位置に新しいキューを複数(※)追加することができます。
タイムラインの自動スクロール	タイムラインの横方向自動スクロールを有効化または無効化します。
適正字幕ヒント機能	キューテキストの可読性の観点から各キューを検査する「適正字幕ヒント機能」を有効化または無効化します。有効にすると検査に用いる基準値を適宜変更することができます。

※ 同じ再生位置に多数のキューを追加すると、タイムラインの縦方向自動スクロールが正常に動作しない場合があります。同じ再生位置に追加するキューは最大3個までを推奨します。

㉕ 「WebVTTダウンロード」ボタン 標準モード 簡易モード

現在の編集内容をWebVTT形式(.vttファイル)でダウンロードします。

㉖ 「保存して終了」ボタン 標準モード 簡易モード

現在の編集内容を保存してコンテンツ詳細画面に戻ります。

制限事項

字幕エディタで読み込むWebVTT形式の字幕にキュータイミングとキューテキスト以外の情報（コメントや表示設定など）が含まれていた場合でも、字幕エディタが出力するWebVTT形式の字幕にこれらの情報は保持されません。

ログアウトする

画面右上のログインIDをクリックすると表示されるメニューから「ログアウト」をクリックすると、管理画面からログアウトし、ログイン画面に遷移します。

ULIZAプロダクトアカウントとの連携について

本章では、ULIZA VMS (Cloud)とULIZAプロダクトアカウントの連携に関する事項について記述しています。ULIZAプロダクトアカウントについてはULIZAプロダクトアカウントUser Guideを参照してください。

権限設定

ULIZAプロダクトアカウントの設定により、登録したサブアカウントがULIZA VMS (Cloud)において実行可能な操作権限を制限することができます。設定可能な操作権限とその詳細を以下に示します。

分類	権限	説明
取得系	コンテンツの取得	コンテンツの一覧を取得する操作を許可します。
	プレイリストの取得	プレイリストの一覧を取得する操作を許可します。
	カテゴリの取得	カテゴリの一覧およびカテゴリ別コンテンツ統計情報を取得する操作を許可します。
	ラベルの取得	ラベルの一覧を取得する操作を許可します。
	コンテンツフォワードポリシーの取得	コンテンツフォワードポリシーの一覧を取得する操作を許可します。
	ストリーミングポリシーの取得	ストリーミングポリシーの一覧を取得する操作を許可します。
	視聴ページの取得	視聴ページの一覧を取得する操作を許可します。
	配信サイトの取得	配信サイトの一覧を取得する操作を許可します。
	[ベータ版]サイトの取得	サイトの一覧を取得する操作を許可します。
	会員プールの取得	会員プールの一覧およびそれらに含まれる会員、グループの一覧を取得する操作を許可します。
	テストの取得	テストの一覧を取得する操作を許可します。
登録系	コンテンツの登録	ULIZA En-Cluster (Cloud)などの連携システムからコンテンツを登録する操作を許可します。なお、ULIZA En-Cluster (Cloud)からULIZA VMS (Cloud)にコンテンツを登録するには「カテゴリの取得」「ラベルの取得」「コンテンツフォワードポリシーの取得」「ストリーミングポリシーの取得」権限も必要です。

分類	権限	説明
	プレイリストの登録	プレイリストを登録する操作を許可します。
	カテゴリの登録	カテゴリを登録する操作を許可します。
	ラベルの登録	ラベルを登録する操作を許可します。
	コンテンツフォワードポリシーの登録	コンテンツフォワードポリシーを登録する操作を許可します。
	ストリーミングポリシーの登録	ストリーミングポリシーを登録する操作を許可します。
	視聴ページの登録	視聴ページを発行する操作を許可します。
	配信サイトの登録	配信サイトを発行する操作を許可します。
	[ベータ版]サイトの登録	サイトを発行する操作を許可します。
	会員プールの登録	会員プールを登録する操作を許可します。
	テストの登録	テストを登録する操作を許可します。
更新系	コンテンツの更新	コンテンツを更新する操作を許可します。既存のコンテンツにストリームセットやポスター画像、字幕を登録する操作や、既存のコンテンツからこれらを削除する操作もコンテンツの更新操作に該当します。
	プレイリストの更新	プレイリストを更新する操作を許可します。
	カテゴリの更新	カテゴリを更新する操作を許可します。
	ラベルの更新	ラベルを更新する操作を許可します。
	コンテンツフォワードポリシーの更新	コンテンツフォワードポリシーを更新する操作を許可します。
	ストリーミングポリシーの更新	ストリーミングポリシーを更新する操作を許可します。

分類	権限	説明
	視聴ページの更新	視聴ページを更新する操作を許可します。
	配信サイトの更新	配信サイトを更新する操作を許可します。
	[ベータ版]サイトの更新	サイトを更新する操作を許可します。
	会員プールの更新	会員プールを更新する操作を許可します。既存の会員プールに会員を登録したり削除したりする操作、グループを登録したり削除したりする操作も会員プールの更新操作に該当します。
	テストの更新	テストを更新する操作を許可します。
削除系	コンテンツの削除	コンテンツを削除する操作を許可します。
	プレイリストの削除	プレイリストを削除する操作を許可します。
	カテゴリの削除	カテゴリを削除する操作を許可します。
	ラベルの削除	ラベルを削除する操作を許可します。
	コンテンツフォワードポリシーの削除	コンテンツフォワードポリシーを削除する操作を許可します。
	ストリーミングポリシーの削除	ストリーミングポリシーを削除する操作を許可します。
	視聴ページの削除	視聴ページを削除する操作を許可します。
	配信サイトの削除	配信サイトを削除する操作を許可します。
	[ベータ版]サイトの削除	サイトを削除する操作を許可します。
	会員プールの削除	会員プールを削除する操作を許可します。
	テストの削除	テストを削除する操作を許可します。
視聴系	コンテンツの視聴	ULIZA Player (Cloud)などの連携システムにコンテンツの配信用URLを発行する操作を許可します。この権限は管理画面でコンテンツをプレビューするためにも必要です。

補足

> マスターアカウントが持たない操作権限をサブアカウントに付与することはできません。マスターアカウントの操作権限を変更する必要がある場合は、弊社までお問い合わせください。

サービス利用制限

管理できるカテゴリやラベル、コンテンツフォワードポリシーやストリーミングポリシー、配信サイトの最大個数はULIZAプロダクトアカウントごとに異なります。現在の制限はアカウント設定画面で確認することができます。制限を緩和する必要がある場合は、弊社までお問い合わせください。また、ULIZAプロダクトアカウントに依存しない、ULIZA VMS (Cloud)で定められている制限事項についてはこちらを参照してください。

クレジットの使用

ULIZA VMS (Cloud)の一部機能（字幕自動書き起こし機能および字幕翻訳機能）は、その使用量に応じた「クレジット」を消費します。「クレジット」の残高はULIZAプロダクトアカウントごとに管理されます。

制限事項

本章では、ULIZA VMS (Cloud)における制限事項を記述しています。

- 1個のコンテンツに紐づけることができるラベルは最大50個です。
- 1個のコンテンツに紐づけることができるタグは最大50組です。
- 1個のコンテンツに含めることができるストリームセットは最大5個です。
- 1個のコンテンツに含めることができるストリームは最大10個です。
- 1個のコンテンツに含めることができる字幕は最大10個です。
- 1個のコンテンツに含めることができるポスター画像は最大200枚です。
- ポスタースライドショーに含めることができるポスター画像は最大20枚です。
- 1個のプレイリストに含めることができるプレイリストアイテムは最大100個です。
- 1個の会員プールに含めることができるグループは最大200個です。
- 1人の会員が所属することのできるグループは最大2個です。
- コンテンツ統計および配信流量の取得可能期間は最長24ヶ月間です。

トラブルシューティング

本章では、トラブルが発生したときの対応方法について記述しています。

一般的なトラブル

コンテンツを登録または削除したがコンテンツ統計が更新されない

- コンテンツ統計情報はリアルタイムではありません。これらのデータは1時間に1回を目安に更新されますが、更新が遅れる場合もあります。

コンテンツを登録または削除したがCSV形式でエクスポートしたデータに反映されない

- CSV形式でエクスポートされるデータは1日1回を目安に更新されます。24時間後に再度データを確認してください。

プレイヤータグをどこにも設置していないのに配信流量が記録されている

- コンテンツ詳細画面の「プレビュー」タブでの視聴や、字幕エディタでのプレビュー、「プレイヤータグ発行」ダイアログでのプレビュー視聴も配信流量として計測されます。

コンテンツの公開状態やポリシーの設定を変更したが反映されない

- コンテンツの設定（公開状態やポスター画像、ストリームセットの設定など）やコンテンツフォワードポリシー、ストリーミングポリシーの設定は、変更が反映されるまでに数分程度かかる場合があります。ただし、コンテンツ詳細画面の「プレビュー」タブでは直ちに反映されます。

配信サイトにアクセスできない

- ○○.ulizaportal.jpドメインの場合は、通常は数分以内にアクセスできるようになりますが、アクセス元の接続環境によっては、アクセスできるようになるまでに時間がかかる場合があります。これはDNSサーバのキャッシュによるものであり、弊社では短縮などの調整はできかねますのでご了承ください。
- 独自ドメインの場合は、SSL証明書がシステムに反映されるまでに数分程度かかる場合があります。
- 独自ドメインの場合は、指定したドメインのDNSレコードにAレコードを追加する作業をお客様にて実施いただく必要があります。追加するAレコードのIPアドレスは、配信サイトの登録画面で確認することができます。具体的な設定方法については、ご利用のDNS管理者までお問い合わせください。

視聴ページの同時視聴数制限が正しく機能しない

- クライアントの視聴環境によっては、視聴が中断されるまでに時間がかかる場合があります。
- 同一デバイス上の同一ブラウザなどCookieを共有するブラウザ同士は同一の視聴とみなされます。
- 視聴ページのURLをSNSやメッセージアプリ等に投稿すると、そのサービスのサーバやクライアントアプリが当該URLに対してリクエストを送信することがあります。この場合、視聴ページをブラウザで明示的に開いていないにも関わらず、同時視聴中のデバイスで視聴が中断されることがあります。

コンテンツの視聴中やシーク操作の直後などに再生が停止することがある

- ストリーミングポリシーのURL有効期間が短すぎる可能性があります。URLの有効期間はプレイヤーを読み込んでからコンテンツの視聴を終了するまでに必要な時間よりも長い時間に設定することを推奨します。

配信ネットワークの登録方法がわからない

- 配信ネットワークを追加するには弊社にて作業が必要です。弊社までお問い合わせください。

それでも解決しない場合は

内部エラーが発生した場合や上記の解決策を実行しても解決できない場合は、弊社までお問い合わせください。

付録 [ベータ版] サイトの管理について

本章では、ベータ版であるサイトの管理機能について記述しています。本機能はベータ版のため、管理画面やサイトの UI が一部変更となる可能性がありますのでご了承ください。

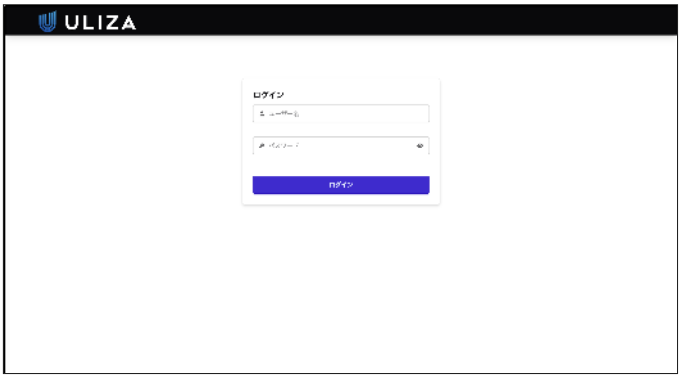
サイトの発行

ULIZA VMS (Cloud)でサイトを発行することができます。これにより、ウェブサーバを管理したり HTML コードを記述したりすることなしに、オリジナルのサイトをインターネット上で公開することができます。
従来の配信サイトは、あらかじめ定型化された構成で配信サイトを発行する形式でしたが、本機能では、セクションを自由に組み合わせて、柔軟にカスタマイズしたサイトを発行することができます。 管理画面のサイドバーにある「[ベータ版] サイトの管理」をクリックすることで表示される画面で「サイトの追加」ボタンをクリックすると、サイトの発行を開始できます。

サイト構造

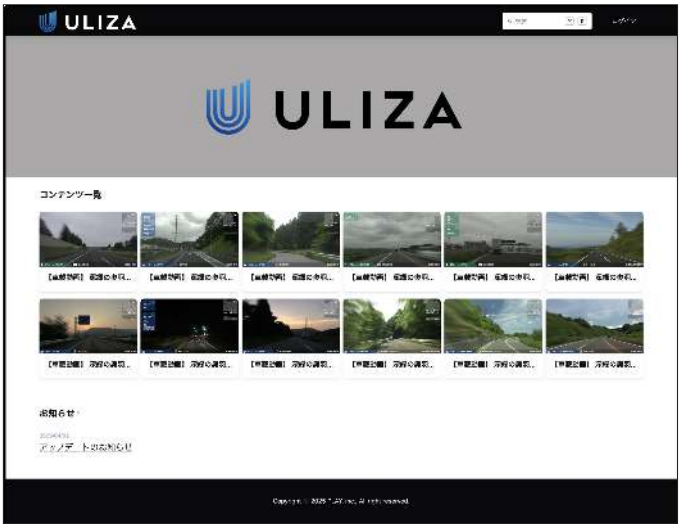
サイトは以下のページにより構成されます。

ログインページ



ユーザー認証が有効なサイトにおいて、ログインしていない状態で LP（トップページ）右上の「ログイン」ボタンをクリックすると表示されるページです。ユーザー名とパスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、LP（トップページ）に遷移します。

LP（トップページ）



サイトにアクセスした際に最初に表示されるページです。以下のセクションを自由に組み合わせて構成できます。

Hero セクション

テキストや画像、CTA を組み合わせて、サイトのファーストビュー部分を構成できるセクションです。

Grid セクション

コンテンツをグリッド形式で表示できるセクションです。
後述のアイテムタイプを設定できます。

Slider セクション

コンテンツをスライダー形式で表示できるセクションです。
後述のアイテムタイプを設定できます。

List セクション

コンテンツをリスト形式で表示できるセクションです。
後述のアイテムタイプを設定できます。

お知らせ セクション

登録したお知らせをリスト形式で表示できるセクションです。タイトルをクリックすると、お知らせ一覧ページに遷移します。お知らせの見出しをクリックすると、クリックしたお知らせの詳細ページに遷移します。

バナー セクション

バナー画像を並べて表示できるセクションです。バナー画像にはリンクが設定できます。

Grid セクション、Slider セクション、List セクションで設定できるアイテムタイプ

各セクションでは、アイテムタイプを設定することができます。

コンテンツ

カテゴリやラベルでコンテンツを絞り込んだり、並び順を指定できます。

並び順は

- 作成日
- 更新日
- 公開日
- タイトル

を降順、昇順で指定することができます。

プレイリスト

プレイリスト機能で設定したプレイリストに基づいたコンテンツを表示することができます。

ランキング

視聴ログに基づくランキングを最大 10 件まで表示することができます。
ランキングは日時で集計され、前日までの視聴データがランキングとして反映されます。

ランキング対象は

- 視聴回数
- 視聴ユーザー数

から選択できます。

ランキング集計期間は

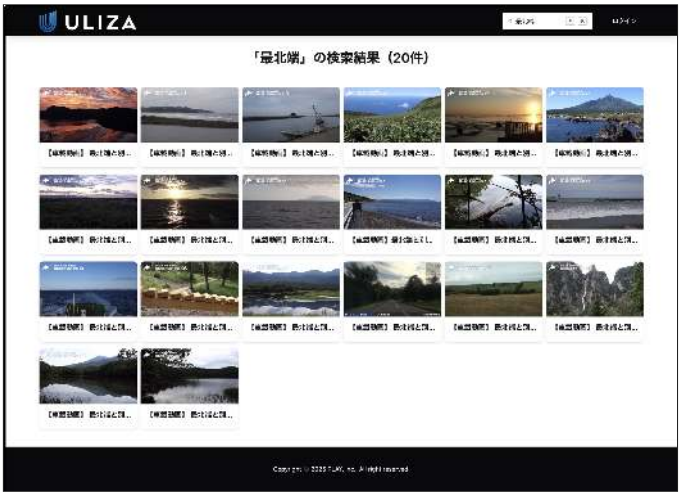
- 日間（前日）
- 週間（先週）
- 月間（先月）

から選択できます。

お知らせ一覧ページ/お知らせページ（詳細）

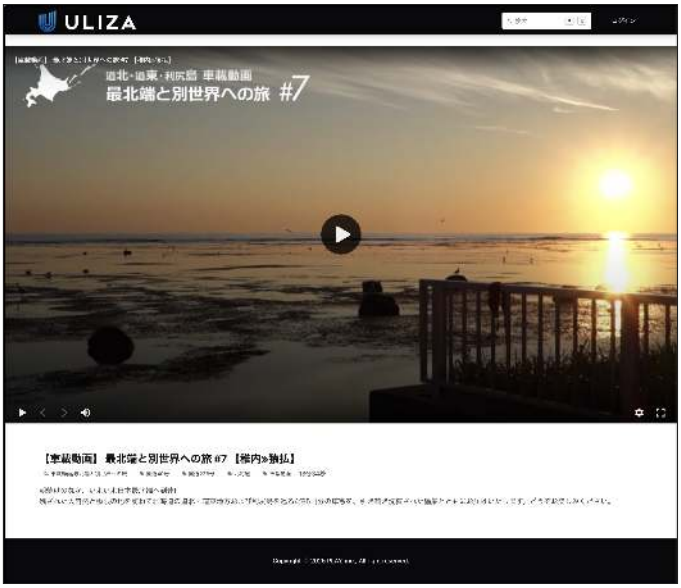
LP（トップページ）に配置された「お知らせセクション」から遷移できるページです。お知らせ一覧ページでは、登録されたお知らせがリスト形式で表示され、見出しをクリックするとお知らせの詳細ページが表示されます。見出しのクリック時の挙動は、詳細ページへの遷移だけでなく、外部 URL への遷移や遷移せずに見出しのみを表示する設定も可能です。また、「お知らせを上部に固定」の設定を有効にすると、その設定をしたお知らせが一覧ページの上部に優先して表示されます。

検索結果ページ



トップページ右上の検索窓からキーワードを入力して検索すると表示されるページです。検索窓は、管理画面で検索窓の表示を有効にすることで表示されます。検索結果ページは、入力されたキーワードに該当するコンテンツが一覧形式で表示されます。検索対象はコンテンツのタイトルおよび説明で、検索結果は最大 500 件まで表示されます。検索結果として表示されたコンテンツをクリックすると視聴ページへ遷移します。

視聴ページ



コンテンツを視聴するページです。プレイヤーの機能や外観はカスタマイズが可能です。ログインしているユーザーのみに視聴を制限することや、プレイヤーの下側に関連動画を表示することもできます。

ドメイン名

"○○.site.p.uliza.jp"（○○ の部分はお客様が指定可）のドメインが指定可能です。

公開範囲の設定

サイト

サイト全体をログインユーザーのみアクセス可能にする設定ができます。

セクション

LP（トップページ）に配置できる Hero、Grid、Slider、List、バナー セクションでは、表示対象となるユーザーを以下の設定から選択できます。

- 全員に表示
- ログインユーザーに表示
  - 未ログインユーザーがアクセスした時にセクションを完全に非表示にするか、セクションをマスクしてログインを促すか選択できます。
- 未ログインユーザーに表示

動画視聴

動画の視聴をログインユーザーのみにする設定できます。

外観のカスタマイズ

サイト全体のデザインをカスタマイズできます。テーマカラーの変更や、ヘッダー、フッターの表示内容、favicon 画像や Apple タッチアイコンの設定が可能です。

テーマカラー設定

複数のテーマから配色を選択できます。選択したテーマはサイト全体に反映され、ボタンや背景などの色が自動で調整されます。

ヘッダー設定

ヘッダーの表示内容やデザインを設定できます。背景色やヘッダーの固定表示、検索窓の表示を指定できます。 タイトルテキストやロゴ画像の URL、ナビゲーションメニューの設定も可能です。

フッター設定

フッターに表示する内容を設定できます。コピーライトやナビゲーションメニューの設定が可能です。 SNS（X、Facebook、YouTube）へのリンクも追加できます。

favicon 画像設定

favicon 画像を設定できます。画像は ICO 形式を推奨します。

> **補足**
>
> favicon 画像とは、ブラウザのタブやアドレスバーに表示される小さな正方形のアイコン画像を推奨します。

Apple タッチアイコン設定

Apple タッチアイコンを設定できます。画像は 180x180 の PNG 形式を推奨します。

> **補足**
>
> Apple タッチアイコンとは、Apple 製デバイスでホーム画面に web ページを追加したときに表示される画像を指します。

ユーザー認証

任意のユーザー認証を設定することができます。

- ユーザー認証なし
- 固定のユーザーアカウントで認証
- SAML で認証
- 会員プールを設定して認証

ユーザー認証なし

ユーザー認証を行わない設定です。

固定のユーザーアカウントで認証

1 組のユーザー名とパスワードによるユーザー認証を設定できます。

SAML 認証

SAML によるユーザー認証を設定できます。

IdP の情報は以下の 3 つの方法から選んで設定することができます。

- メタデータ URL を指定する（推奨）
  - メタデータ XML が取得できる URL を指定してください。認証時に設定された URL にアクセスしてメタデータ XML を取得します。
- メタデータ XML を指定する
  - IdP からダウンロードしたメタデータ XML を指定してください。
- 証明書などを手動で指定する
  - IdP から証明書をダウンロードして設定してください。証明書は複数設定できます。

> **注意**
>
> シングルログアウト、SP からのリクエストの署名、SAML アサーションの暗号化には対応していません。

会員プールを設定して認証

会員プールによるユーザー認証を設定できます。

予め作成した会員プールの中から設定したい会員プールを選択することができます。

バージョン管理

サイトのページ設定をバージョンごとに管理することができます。
サイトを発行すると、デフォルトのバージョンが自動で作成されます。
バージョンは最大 10 個まで作成可能です。

現在の公開中のサイトのページ設定を維持したまま、新しいバージョンを作成し、任意のタイミングで切り替えることができます。
なお、公開されるページ設定は、作成したバージョンの中から 1 つだけ選択できます。
公開/非公開の切り替えは、バージョン単位で行われます。

その他の機能

常時 SSL/TLS 対応

サイトに対する HTTP 接続は、より安全な HTTPS 接続に自動転送されます。

ロボット設定

検索エンジンのクロール動作を制御するためのメタタグ（robots）を設定できます。設定可能な項目は以下の通りです。

- インデックスしない（noindex）
- フォローしない（nofollow）
- アーカイブしない（noarchive）
- スニペットや動画プレビューを表示しない（nosnippet）
- 画像をインデックスしない（noimageindex）
- 翻訳しない（notranslate）

> **注意**
>
> すべての検索エンジンに適用されることを保証するものではありません。

タイトル/ディスクリプション設定

サイトのタイトルおよび説明文を設定できます。設定内容は、ブラウザのタイトルバーや検索エンジンの検索結果などに反映されます。

メタタグの設定

メタタグを設定できます。メタタグは、検索エンジンやブラウザに対して、ページに関する追加情報を提供するために使用されます。

OGP タグの設定

OGP タグを設定できます。設定することで、SNS でページリンクをシェアした際に表示される情報を設定できます。

ページの編集

発行したサイトは、バージョンごとにページ内容を編集できます。

① 「ページ編集」ボタン

このボタンをクリックすると、ページ編集のダイアログが表示され、内容を変更できます。

> **tips: 公開中のバージョンのページ設定を修正する**
>
> 公開されているバージョンのページ設定は編集することができません。
> 公開中のページ設定の修正を行いたい場合は、コピーボタンを押して現在公開中のバージョンのコピーを作成し、ページ設定を修正後にバージョンを切り替えてください。

② 「公開／非公開」ボタン

このボタンをクリックすると、公開／非公開のダイアログが表示され、対象のバージョンの公開状態を切り替えることができます。バージョンを 1 つ公開すると、サイトも公開されます。公開中のバージョンがない場合は、サイトは非公開になります。

改版履歴

版	改版日	改版内容
1.26.0	2025/6/30	サイトの会員プール認証に関する記述を追加しました。サイトのコンテンツのソートに関する記述を追加しました。
1.25.1	2025/6/24	メールの送信数に関する記述を追加しました。
1.25.0	2025/6/9	メールの管理、宛先グループの管理に関する記述を追加しました。
1.24.0	2025/6/2	動画の差し替えに関する記述を追加しました。
1.23.0	2025/5/30	サイトの ランキング表示に関する記述を追加しました。
1.22.0	2025/4/30	サイトの SAML 認証に関する記述を追加しました。
1.21.0	2025/3/31	ベータ版であるサイトの管理に関する記述を追加しました。
1.20.2	2025/3/17	アンケートの管理に関する記述を更新しました。
1.20.1	2025/3/10	再生完了設定に関する記述を追加しました。
1.20.0	2025/2/26	アンケートに関する記述を追加しました。
1.19.1	2025/2/19	会員ごとのコンテンツ公開範囲設定に関する記述を追加しました。アノテーションカード／公式 SNS 挿入機能に関する記述を追加しました。
1.19.0	2024/12/4	テスト機能に関する記述を追加しました。
1.18.3	2024/3/5	コンテンツフォワードポリシーの自動更新に関する記述を追加しました。
1.18.1	2023/8/17	関連動画に関する記述を追加しました。
1.18.0	2023/7/4	コンテンツの公開状態に関する記述を追加しました。
1.17.0	2023/6/6	コンテンツのアナリティクス機能の配信流量に関する記述を追加しました。会員の CSV エクスポート機能に関する記述を追加しました。
1.16.0	2023/3/29	コンテンツのアナリティクス機能に関する記述を追加しました。
1.15.0	2023/1/24	配信サイトおよび視聴ページの公開状態に関する記述を追加しました。視聴ページの管理画面に関する記述を追加しました。コンテンツのトリミング機能に関する記述を追加しました。全体的に管理画面の画像を変更しました。
1.14.0	2022/12/1	トリミング機能に関する記述を追加しました。コンテンツのダウンロード機能に関する記述を追加しました。
1.13.0	2022/7/25	統計情報の更新頻度に関する記述を修正しました。トラブルシューティングに項目を追加しました。
1.12.0	2022/3/22	会員のグループ管理機能および会員ごとのコンテンツ公開範囲設定に関する記述を追加しました。
1.11.0	2021/11/30	コンテンツフォワードポリシーのカレンダー表示確認機能に関する記述を追加しました。
1.10.0	2021/9/7	配信サイトおよび視聴ページ URL 発行機能に関する記述を追加しました。視聴ページ、コンテンツフォワードポリシー、およびストリーミングポリシーの複製に関する記述を追加しました。
1.9.0	2021/6/30	配信サイトおよび視聴ページ URL 発行機能に関する記述を追加しました。
1.8.0	2021/5/12	配信サイトの OpenID Connect 連携および会員プールの管理機能に関する記述を追加しました。
1.7.0	2021/2/1	コンテンツ関連資料管理機能、プレゼンテーション連携設定、視聴ページ URL の無効化およびコンテンツ統計情報の表示に関する記述を追加しました。

版	改版日	改版内容
1.6.0	2020/12/7	チャプター管理機能に関する記述を追加しました。
1.5.0	2020/9/11	配信サイトおよび視聴ページ URL 発行機能に関する記述を追加しました。
1.3.0	2020/6/24	配信サイトおよび視聴ページ URL 発行機能に関する記述を追加しました。
1.2.0	2020/6/15	システム要件「対応するファイル形式」に MPEG-DASH を追加しました。配信サイトおよび視聴ページ URL 発行機能に関する記述を追加しました。管理画面の改修に伴い一部の文言を修正しました。
1.1.0	2020/1/30	プレイリスト機能（マニュアルプレイリスト/ダイナミックプレイリスト）、字幕自動書き起こし機能、字幕翻訳機能および字幕自動ルビ生成機能に関する記述を追加しました。ストリーミングポリシーの「優先言語」に関する記述を変更しました。字幕エディタ（簡易モード）に関する記述を追加しました（従来の字幕エディタの名称を「字幕エディタ（標準モード）」に変更しました）。
1.0.0	2019/9/30	初版